

武雄市の教育

平成21年度



武雄市教育委員会

表紙写真 武雄市立西川登小学校

写真は、平成２１年３月に完成した管理特別教室棟です。
本年度中には第２期大規模改造工事と外構工事等を行って
整備工事が完了します。

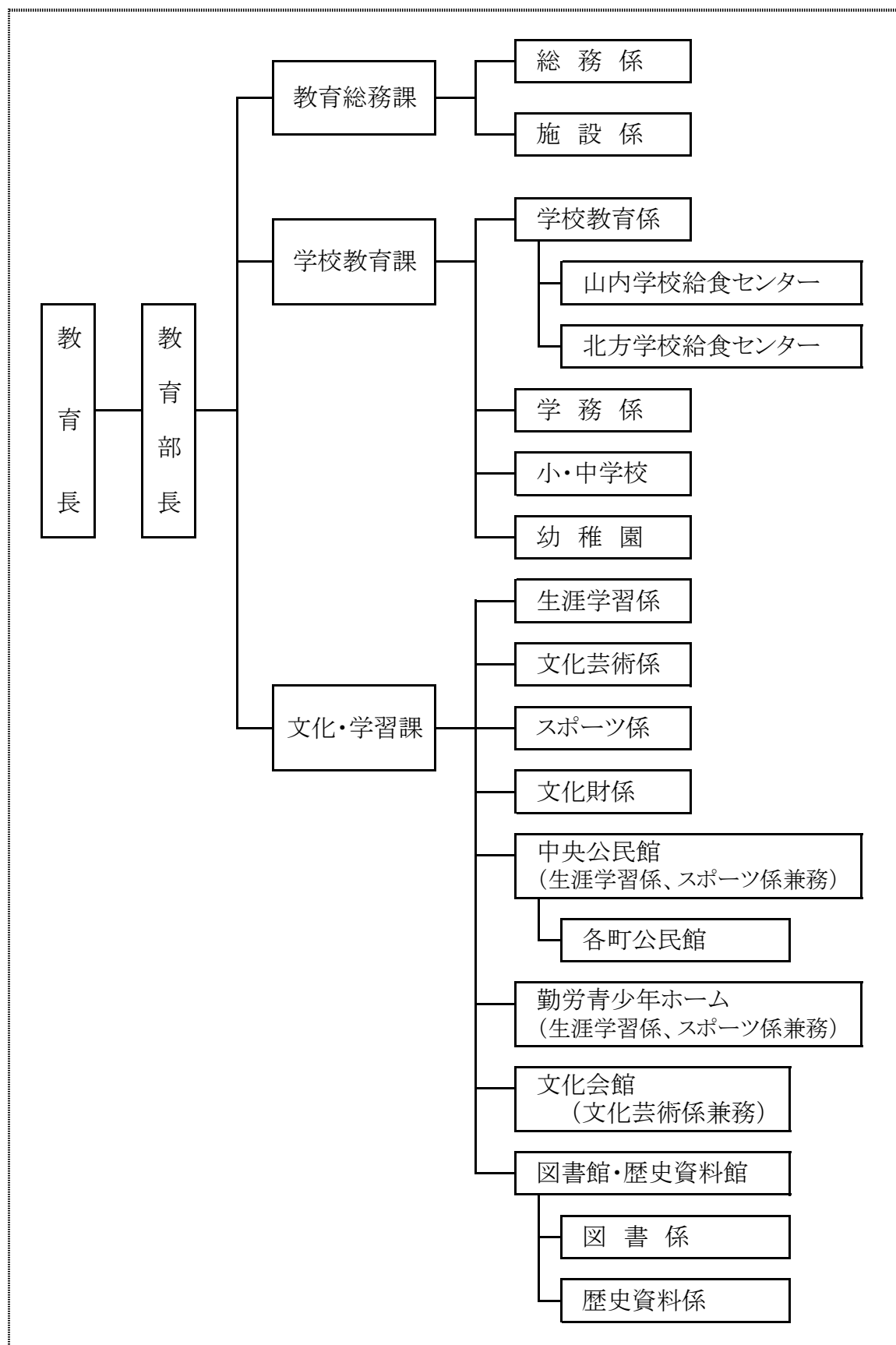
教 育 要 覧

—武雄市教育委員会—

目 次

◇ 教育委員会の機構及び事務分掌……………	1
◇ 平成21年度 武雄市の教育の骨子……………	4
◇ 平成21年度 武雄市教育の基本方針……………	5
◇ 資料編……………	23

教育委員会の機構及び事務分掌



教育総務課

【 総務係 】

- ・教育委員会内の事務事業の進行管理、教育委員会の諸会議とその記録・保管に関すること。
- ・教育委員会に関する規則、規程等の制定改廃に関すること。
- ・教育委員会所属職員の任命、給与、分限、懲戒、服務その他人事に関すること。
- ・教育委員会に関する褒賞及び表彰に関すること。
- ・公印の保管、文書の収受・発送・保管、教育委員会内の連絡調整等に関すること。
- ・教育行政相談、奨学資金に関すること。

【 施設係 】

- ・学校教育施設の整備方針の立案並びに設置及び大規模補修に関すること。
- ・学校教育施設の管理に係る各種契約に関すること。
- ・学校教育施設の国庫補助に関すること。

学校教育課

【 学校教育係 】

- ・学校教育振興その他の国庫補助に関すること。
- ・学校教育事務関係の各種契約、学校備品に関すること。
- ・教育課程、学習指導、生徒指導、教職員の研修等に関すること。
- ・児童、生徒及び教職員の保健衛生に関すること。
- ・学校安全衛生、学校給食の管理運営に関すること。
- ・外国語指導助手の事務に関すること。
- ・就学援助奨励に関すること。

【 学務係 】

- ・学校の運営管理に関すること。
- ・教職員の人事及び給与、資格及び免許状、分限、懲戒及び服務に関すること。
- ・通学区域の設定及び改廃に関すること。
- ・就学事務、学級編制の事務、教科用図書及び教材に関すること。

文化・学習課

【 生涯学習係 】

- ・生涯学習推進のための調査、企画及び調整に関すること。
- ・生涯学習関係団体との連絡調整及び指導育成に関すること。
- ・社会教育関係団体に対する指導助言に関すること。
- ・社会教育委員、視聴覚教育、社会同和教育に関すること。
- ・社会教育施設に関すること。

【 文化芸術係 】

- ・文化振興及び各種文化事業の促進、自主文化事業、文化団体、文化施設に関すること。

【 スポーツ係 】

- ・スポーツ振興計画の作成、スポーツの振興と奨励及び体力向上に関すること。
- ・体育関係団体の育成、スポーツ振興審議会、体育指導委員、社会体育施設に関すること。

【 文化財係 】

- ・文化財の調査研究及び保護管理、文化財愛護精神の育成に関すること。
- ・埋蔵文化財の保護に関すること。

【 中央公民館 】

- ・社会教育関係団体に対する指導助言及び各種講座の企画実施に関すること。
- ・公民館活動の指導・振興、地域活動の奨励及び公民館の管理に関すること。

【 勤労青少年ホーム 】

- ・勤労青少年に対しての相談、指導に関すること。
- ・勤労青少年のレクリエーションその他余暇の有効な活用に関すること。
- ・勤労の余暇に行われる勤労青少年の活動に関すること。

【 文化会館 】

- ・会館運営の企画立案及び実施、会館施設の管理運営及び施設改修に関すること。
- ・会館の利用許可、利用促進、窓口案内・受付業務、舞台業務に関すること。
- ・武雄市文化会館運営審議会に関すること。

【 図書館・歴史資料館 図書係 】

- ・図書、記録及びその他必要な資料の収集並びに市民の利用に関すること。
- ・学校、公民館、他図書館等との連絡及び協力に関すること。
- ・図書館・歴史資料館の管理及び庶務に関すること。

【 図書館・歴史資料館 歴史資料係 】

- ・資料の収集、整理及び保存に関すること。
- ・資料の展示及び公開に関すること。
- ・資料の調査研究に関すること。

事務補助執行

くらし部 市民課

- ・学齢児童及び学齢生徒の転入学に関すること。

こども部 未来課

- ・家庭教育・家庭教育団体の支援に関すること。
- ・青少年の健全育成、青少年育成団体の支援に関すること。
- ・武雄市立幼稚園の入園、転園及び退園に関すること。

こども部 支援課

- ・幼稚園就園奨励費に関すること。

平成21年度 武雄市の教育

武雄市教育の基本方針

歴史と文化と地域が育む心豊かなまちを目指して

基本目標Ⅰ 知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進

- 重点事項
- (1) 確かな学力の育成
 - (2) 豊かな心の育成
 - (3) たくましい身体育成
 - (4) 幼・保・小・中連携の推進
 - (5) 教職員の資質や指導力の向上

基本目標Ⅱ 生きがいとなる生涯学習・生涯スポーツの推進と環境の整備・充実

- 重点事項
- (1) 明日を担う青少年教育の推進
 - (2) 生涯学習機会の拡充
 - (3) 生涯スポーツの振興

基本目標Ⅲ 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造

- 重点事項
- (1) 市民文化の振興と継承
 - (2) 文化財の保護と伝承

基本目標Ⅳ 安全・安心な教育環境の整備

- 重点事項
- (1) 安全・安心な環境づくり
 - (2) 学校の施設・設備の充実

基本目標Ⅴ 市民総参加による教育のまちづくりの推進

- 重点事項
- (1) 地域のよさや伝統を生かした教育の推進
 - (2) 社会の変化に対応した教育の推進
 - (3) 地域ぐるみの教育の推進

平成 21 年度 武雄市教育の基本方針

教育基本法には、教育の目的として「教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行なわなければならない。」とされています。

今日の社会は、少子高齢化、核家族化の進行、科学技術や情報化の進展、地球規模での環境問題など急速な変化を遂げています。このような情勢を背景に、国においては、教育基本法の改正に続き、その理念に基づいた関係諸法令が改正されるなど、教育は大きな変革期をむかえています。

このような中、武雄市の教育には、一人一人が豊かな人間性を培い、生涯にわたって自ら学ぶ意欲を養うなど生きる力を育むとともに、進展する社会に創意をもって対応し、文化の創造や産業の振興など地域や社会の発展に貢献できるよう、心身ともにたくましい市民を育成することが求められています。

このような認識のもとに、武雄市教育委員会では、次の 5 つの基本目標を定め、武雄市の教育振興に取り組むこととします。

- I 知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進
- II 生きがいとなる生涯学習・生涯スポーツの推進と環境の整備・充実
- III 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造
- IV 安全・安心な教育環境の整備
- V 市民総参加による教育のまちづくりの推進

武雄市教育委員会においては、これらの項目のうち、学校教育の推進に当たっては、確かな学力の定着や豊かな社会性の育成等を目指し、地域の特性を生かしながら信頼される学校づくりを推進していきます。そのためには、園児・児童生徒の実態に即した調和と統一のとれた教育課程を編成・実施するとともに、教職員の資質・能力を高め、指導力の向上を図り、園児・児童生徒一人一人の「生きる力」の育成に努めます。また、園児・児童生徒が安心して学ぶことができるように、常に危機管理意識をもち、事故の未然防止と早期発見に努めていきます。

生涯学習や文化・スポーツ活動の推進に当たっては、情報提供ネットワークシステムなどを導入した利用しやすい環境づくりと、互いに学び合う機会の充実を進めることで、豊かな心と自己実現を目指します。また、本市には、貴重な伝統文化・芸能があり、これらの資源を保存し後世に継承していくための取り組みを積極的に支援し、市民が伝統文化にふれあう機会をつくり広く市民に情報提供を行い、ふるさとへの愛着と豊かな心の育成に努めます。また、多様な地域や様々な世代との交流を広げながら、地域ぐるみで児童生徒や青少年の健全育成に取り組む活動を通じて、心の通った豊かな地域づくりに努めます。

平成 20 年 4 月に施行された「教育委員会の点検・評価制度」は、委員会が立てた基本方針にそって具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、委員会自らが事後にチェックし、市民に対する説明責任を果たすとともに、その結果を各種事務事業に反映させ、活動を充実させることが目的です。

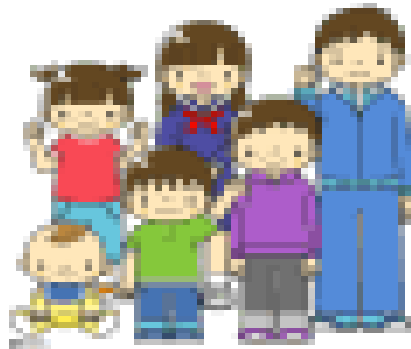
武雄市教育委員会は、この制度の趣旨にそって、教育行政を進めていきたいと考えています。

もともと、本市教育の振興は、教育理念や制度の確立、具体的施策の拡充等だけでは達せられるものではなく、教育に携わる者一人一人の自覚と実践とが相まって、はじめて実効あるものとなります。

したがって、この推進に当たっては、教育関係者はもとより、市民の参画と協働を基本としながら

- **学校は**、教育の専門機関として、確かな学力の定着や心と体の育成など、自立した個人として実社会・実生活を生き抜く基礎となる資質・能力を育む。
- **家庭は**、教育の出発点として、基本的な生活習慣や社会における規範意識など、学校生活、社会生活などで求められる基礎的な素養を育む。
- **地域は**、人間性・社会性などを幅広く育む場として、多様な人材や資源を生かして学校や家庭での教育を支援するとともに、さまざまな教育・学習活動の機会を提供する。

との基本的な役割分担のもと、学校・家庭・地域社会が相互に密接な連携を図りつつ、教育的風土の醸成に取り組む必要があります。



基本目標 I 知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進

急速に変化する社会の中で、知・徳・体の調和のとれた子どもを育むことは、教育の不易であり、将来にわたり学校教育の大きな命題といえます。

「知」とは、知識や技能はもちろん、学ぶ意欲や、自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に行動し、よりよく問題を解決する資質や能力等を含めた「確かな学力」です。「徳」とは、豊かな心・豊かな人間性を身につけることです。園児・児童生徒が友達や教師とともに学び合い活動し、自分がかけがえのない一人の人間として大切にされ、頼りにされていることを実感でき、存在感と自己実現の喜びを味わえるよう取り組みを進めていきます。「体」とは、健やかな身体です。健康や体力は、知性を磨き、知力を働かせて活動していく源であり、「生きる力」の極めて重要な要素です。

この、「知」「徳」「体」の調和のとれた子どもを育むために、次の5つの項目に重点を置いた教育活動を展開します。

□ 重点事項 1 確かな学力の育成

子どもたちが自ら考え、判断し、行動するためには、基礎的な知識・技能を修得させ、それを活用し、確かな学力を身につけさせる必要があります。

そこで、学校は指導の充実、工夫、改善に努め、確かな学力の基盤となる国語力を重視しながら、一人一人の学力向上を目指します。

【重点事項1】 確かな学力の育成		教委	学校	家庭 地域
具 体 的 施 策	(1) 学力の現状把握と評価・分析			
	NRT（注1）やCRT（注2）、県学習状況調査等の結果を分析し、指導方法の工夫・改善に努めるとともに、全国学力・学習状況調査で全国平均を上回るよう指導の充実を図ります。	○	◎	
	(2) 基本的な学習習慣の定着			
	「ノーテレビデー」を奨め、家庭学習の習慣を身に付けさせるため、実施率を小学校で50%、中学校で30%を目指します。	○	◎	◎
	(3) 読書活動の推進			
	朝の読書活動や読書ボランティアの活用を通して、読書の楽しさを伝えます。また、全学校で朝読書や本の読み聞かせを推進します。	○	◎	○
	(4) 外国語教育の推進			
	ALTの活用、「英語ノート」の使用などを積極的に進め、小学校での外国語活動を推進します。	○	◎	

備考 右欄の「◎」は、それぞれの部署において、重点的に取り組む姿勢を強く意識したもの。

「○」は、それぞれの部署が関わりをもって取り組むことを示したもの。以下、同じ。

注1) NRT：受験した集団の中での学力や学習結果を確認し、指導に役立てるための検査

注2) CRT：学習内容の到達状況を把握し、未到達の児童生徒への指導方法改善を図る検査

□ 重点事項 2 豊かな心の育成

規範意識の低下、不登校やいじめ問題の増加、人間関係の希薄化など心に関わる問題が多くなってきています。それらの問題を解決するためには、豊かな人間性や社会性を育む心の教育を充実する必要があります。

そこで、学校の教育活動全体を通して行う道徳教育やボランティア活動、自然体験・社会体験などの体験活動の充実を図ります。

また、学校、家庭、地域社会及び関係諸機関が連携し、不登校やいじめ、問題行動等への対応と相談体制の充実を図ります。さらに、人権・同和教育、特別支援教育を積極的に推進するとともに、ユニバーサルデザインへの理解を高める教育にも取り組みます。

【重点事項2】 豊かな心の育成		教委	学校	家庭 地域
具 体 的 施 策	(1) 道徳教育の充実			
	「心のノート」や体験活動を生かして、心に響く道徳教育を目指し、全学校において「道徳の時間」の充実に努め、その時間確保と保護者への授業公開を行ないます。		◎	
	(2) 不登校やいじめ、問題行動への対応と相談体制の充実			
	学校・家庭・地域等が連携して、「いじめ」「不登校」「問題行動」への早期対応や教育相談の充実に取り組み、未然防止に努めます。また、不登校児童生徒を減らすため、目標を設定し、関係諸機関が連携した取り組みを進めます。	こども ◎	◎	○
	(3) 人権・同和教育の充実			
	人権・同和教育への理解を深めるため、積極的に校内外での研修を行い、指導の充実に努めます。	◎	◎	
	(4) ユニバーサルデザイン教育の推進			
	学校教育の中で、ユニバーサルデザインをテーマとして、他者を思いやる心など豊かな人間性を育む取り組みを、関係諸機関と連携して行い、その理解と普及、実践化に努めます。	◎	◎	
	(5) 特別支援教育の推進			
	「学校生活サポート事業」「特別支援学級支援事業（仮称）」を進め、障がいを持つ児童生徒に対して、きめ細かな指導・支援を行います。	◎	◎	

□ 重点事項 3 たくましい身体の育成

健康でたくましい調和のとれた身体は、生涯にわたって健康で明るく、活力のある生活を営む上で欠かせないものです。

そこで、基本的な生活習慣の定着と「食」の大切さの理解を高める教育を推進します。また、学校内外において積極的に運動に親しみ、体を鍛えることを奨めるとともに、性や薬物に関する知識や理解を高め、健康で安全な生活を送ることの大切さを理解させていきます。さらに、子どもの危機予測・回避能力を身につけさせるよう安全教育の充実にも力を入れていきます。

【重点事項 3】 たくましい身体の育成		教委	学校	家庭 地域
具 体 的 施 策	(1) 基本的生活習慣の定着 保護者、PTA 等との連携・協力により、「早寝・早起き・朝ごはん運動」を推進し、基本的生活習慣を身に付けさせるとともに、朝食の喫食率 100%を目指します。	こども部 ○	○	◎
	(2) 食育の推進 ア 「食」の自己管理能力や望ましい食習慣の定着を目指し、食育の充実に積極的に取り組みます。	こども部 ○	◎	◎
	イ 「たけおの食の日」などを通じて、ふるさとの食材の素晴らしさを児童生徒に伝えます。また、学校給食での県産物の利用促進を図り、利用率 50%を目指します。	こども部 ◎	◎	◎
	(3) 健康・体力・生涯体育の基礎づくり 体力テストの結果等を踏まえ、授業等を通して体力向上に努めます。また、性教育や防煙教育等の健康教育を保護者と一体となって取り組みます。	○	◎	○

□ 重点事項 4 幼・保・小・中連携の推進

就学前の幼児期における教育は、生涯にわたる人間形成の基礎を培うために大切なものです。また、健康で安全な生活を送る上で必要な基本的な生活習慣や態度を育て、健全な心身の基礎を培う上でも非常に重要です。

そこで、幼児期の教育を、たくましく元気に生活を送る基礎と豊かな心情を育てる機会としてとらえ、その充実を図ります。また、小学校 1 年生にみられる「小 1 プロblem（注 1）」に対応するために、幼・保・小が連携協力して、接続期教育の研究に取り組みます。

さらに、今まで取り組んできた小・中の連携も一層推進し、中学校 1 年生での「中 1 プロblem（注 2）」の改善・解決に力を入れていきます。

【重点事項 4】 幼・保・小・中連携の推進		教委	学校 幼稚園	家庭 地域
具 体 的 施 策	(1) 幼・保・小の連携推進 幼・保・小連携に関する具体策を年間計画に盛り込み計画的に推進します。	○	◎	こども部 ○
	(2) 小・中連携の推進 中学校による出前授業、小・中連絡会などを行い、小中の連携・強化に取り組みます。	○	◎	○

注 1) 小 1 プロblem：基本的な生活習慣を身につけないまま入学する子どもたちによって集団生活や授業が成立しない状況

注 2) 中 1 プロblem：進級した際、環境の変化等に対応できない子どもが引き起こす問題行動の総称

□ 重点事項 ５ 教職員の資質や指導力の向上

子どもや保護者、地域社会の信頼に応え、学校教育の充実・発展を図ることは、教育公務員としての教職員に課せられた大きな使命です。その使命を達成するために、教職員は、自らを厳しく律するとともに、子どもと向き合う時間を確保し、心身ともに健康で、学校長の強力なリーダーシップの下、今日的教育課題の解決に努めます。

また、日頃から子ども、保護者、地域社会からの信頼を得るよう広い教養と深い教育的愛情、高い指導力を身に付け、人間性豊かな教職員の育成を図り、資質の向上に努めます。

【重点事項 ５】 教職員の資質や指導力の向上		教委	学校
具 体 的 施 策	(1) 服務規律の保持・徹底とメンタルヘルス対策の強化 教職員としての職務上、身分上の義務の遂行に努め、メンタルヘルスの対策強化のために「労働安全衛生管理規程」を整備し実行します。	○	◎
	(2) 教職員の意識改革の推進		
	ア 評価育成システムを活用し、教職員一人一人の個性や特性を伸ばし、信頼される教職員の育成を目指します。	○	◎
	イ 教職員の情報教育に関する資質や指導力の向上に努めます。併せて、事務の共同実施を推進し、学校の活性化に努めます。	◎	◎
	ウ ２学期制の利点を生かして、教職員が子どもとふれあい、じっくり向き合う時間を確保するよう努めます。	○	◎



基本目標 Ⅱ 生きがいとなる生涯学習・生涯スポーツの推進と環境の整備・充実

少子化、核家族化、都市化等の進行に伴い、家庭や地域の教育力の低下が指摘されている中、子どもたちに豊かな人間性や基本的な生活習慣、社会におけるモラル・マナー等を身に付けさせる家庭教育の充実や社会性、規範意識などを育む地域社会での他者との関わり、あるいは、「生きる力」を育む様々な体験活動の充実などが求められています。

また、社会が多様にかつ急激に変化する中で、市民にとって、学習による自己確立だけでなく、誰もが社会を構成するかけがえのない一員として社会参加と交流ができる環境づくりが必要となっています。

このため、生涯にわたって、いつでも自由に学習機会を選択し、一人一人が学ぶことによって、自立した豊かで生きがいのある生活を送ることができるように、学校・家庭及び地域社会が相互に連携しながら、それぞれの立場から実践を促していくような生涯学習のまちづくりが求められています。

□ 重点事項 1 明日を担う青少年教育の推進

家庭を取り巻く社会状況の変化の中で、人としての基本的能力や習慣を形成する家庭での教育力の低下が指摘されています。また、有害情報の氾濫や地域連帯感の希薄化など青少年を取り巻く生活習慣も大きく変化しています。

そこで、青少年が社会の目まぐるしい変化に対しても自分を見失わず、思いやり、自立心、正義感等をもった豊かな人間性に支えられ、主体性・創造性をもって人生を歩むことができるよう、心身ともに健全でたくましく育てるため、時間的にも空間的にもゆとりのある豊かな環境の中で、一人一人の個性を育てていきます。

(1) 教育の連携促進

学校、家庭、地域社会がもつそれぞれの教育機能を見直すとともに、家庭、地域の教育力を回復します。そのためには、学校、家庭、地域社会の連携が不可欠であり、相互連携・協力体制の整備に努めます。

社会教育の面では、子どもたちの地域ぐるみの育成、地域の行事や福祉施設等との連携といった教育活動も活発に展開し、子ども会や少年スポーツクラブなど、既存の地域青少年団体のあり方を検討し、活動の活性化を図ります。さらに、青少年の地域活動や自然体験活動などの学校外の活動も促進します。

【重点事項 1ー(1)】 教育の連携促進		教委	公民館	こども部
具 体 的 施 策	(1) トムソーヤプランの策定推進 青少年健全育成のための推進計画を策定します。	○	○	◎
	(2) トムソーヤ委員会の開催 委員会を定期的に開催して関係団体の意見を聴き青少年健全育成に生かします。	○	○	◎
	(3) トムソーヤの森の活用 保養村や地域の広場を、子どもたちの体験活動・交流の場として生かします。	○	○	◎
	(4) 学校・家庭・地域が一体となった事業の実施 トムソーヤ活動を推進します。	○	○	◎

※ トムソーヤ：世界的に有名な「トムソーヤの冒険（作者・マークトウェイン）」に描かれた子どもたちが、ワンパクでたくましく成長していく姿をモチーフに、武雄市の明日を担う青少年を育成するための事業の内容を的確にイメージする言葉として用いたもの。

（２）就学前における地域との絆づくり

子どもの人間形成の過程において、乳幼児期は親・家庭が重要な役割をもっています。まず、親が親としての自覚をもち、自ら家庭教育について学び行動することが大切です。子どもにとって家庭教育はすべての教育の第一歩です。家庭でのしつけや教育は、豊かな心や意欲を育て基本的な生活習慣を養う役割を担っています。

武雄市においては、教育委員会とこども部との連携・協力により、家庭教育学級や子育てグループ等の育成、支援など保護者の学習機会の充実を図ります。

【重点事項 1－（２）】 就学前における地域との絆づくり		教委	公民館	こども部
具 体 的 施 策	(1) 乳幼児期の発達支援			
	乳幼児期の健やかな発育を支援します。	○		◎
	(2) 保護者の学習機会の充実			
	保護者のニーズにあった支援を行います。	○	○	◎
	(3) 子育てグループ支援の充実			
	活動の場の提供などを支援していきます。	○	○	◎
	(4) ブックスタート（おひざでよんで）事業の推進			
	乳児（４ヶ月児）を対象に事業を継続していきます。	◎		○

（３）義務教育期の体験学習の機会提供と支援

少年期は、人格を形成する上で重要な時期です。心身が著しく成長・発達するとともに、あらゆる課題に対処できる能力が育まれる時期であり、柔軟で多様な能力、個性を伸ばし自己確立を図る学習が極めて大切です。

このため、自然体験や異年齢による活動への参加を通して自主性や創造性を育成するとともに、豊かな人間性を育てていくことが重要になります。また、知識や技術の習得にとどまらず、自己学習力、すなわち子どもたちに自ら考え、主体的に判断し、行動する能力、基礎・基本となる学力、基礎体力を身に付けさせることも大切です。

さらに、人間関係を大切に、他の人たちと共同して物事に取り組むことを通して、自らを律しつつ他人を思いやる心などを身に付けられるよう、「生きる力」を育成していきます。

家庭教育支援の面では、保護者のための学習機会を拡充・支援するとともに、知識から知恵に変える環境づくりを推進します。また、地域活動促進の面では、体験学習充実や社会参加活動を推進するとともに、市民総参加による健全育成活動を推進するために、青少年育成の各種市民参加団体の支援を行います。

【重点事項 1－(3)】義務教育期の体験学習の機会提供と支援		教委	公民館	こども部
具 体 的 施 策	(1) トムソーヤ地区推進会議の実施 地区推進会議を開催し、事業の実施を図ります。		◎	◎
	(2) 地域間交流やボランティア活動等の社会参加機会の拡充 子どもたちの地域行事等への参加を推進します。	○	◎	○
	(3) 青少年育成市民会議への支援 子どもたちが、活発な活動ができるように支援します。	◎	○	◎
	(4) 指導者養成事業の充実 子ども会等の活動のための指導者研修会を実施します。		○	◎
	(5) 放課後子どもプラン推進事業の実施 子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進します。	○	◎	◎

(4) 青年期における学習・活動の機会拡充

青年期は、子どもから大人へと自立していく過程において、成長しつつある者に特有な自信、自己主張、自由な雰囲気、感受性、あこがれ、理想などが強く示されるとともに、他方において、挫折感、不安、反抗、批判等も強く体験しやすい時期です。こうした相反する面が、ともに青年の姿であり、これは基本的には青年期の過渡的性格によるものです。

このような青年期における自立を温かく見守り、また情緒的な不安を取り除くために、学習を通じた多くの仲間との絆づくりができるよう学習機会の場を多く設定し、社会参加を促し活動の場を設けていきます。

また、経済的理由により、高等学校や大学への修学が困難な者のうち、要件を満たす者に対して奨学資金を貸与し、社会有用の人材育成を支援します。

青少年は、誰でも自ら伸びようとする力を備えています。青少年が自立しようとする力、社会や人のために役立ちたいという意欲を大切にし、その力を最大限発揮できるような環境づくりと支援に努めます。

【重点事項 1－(4)】青年期における学習・活動の機会拡充		教委	公民館	こども部
具 体 的 施 策	(1) ジュニアリーダーの育成及び活動機会の充実 研修会などを充実し、活動の場を増やすよう努めます。	○	○	◎
	(2) 学習機会の提供・支援 ア 多くの仲間との絆づくりができる機会を提供します。	○	○	◎
	イ 高等学校、大学に修学する者のうち、要件を満たす者 に対し、奨学資金の貸与を行ないます。	◎		
	(3) 社会人としての自立支援 青少年のための環境づくりと支援に努めます。	○	◎	◎

□ 重点事項 2 生涯学習機会の拡充

生涯学習の推進に当たっては、推進体制整備などに努めながら、学習ニーズの掘り起こしと機会提供とのバランスのとれた展開を行います。それとともに、あらゆる世代の人々が様々な新しい知識や教養を気軽に求められるような学習の環境づくりに取り組みます。

また、自由時間の増加や生活水準の全般的な向上に伴い、生活の質を高める自己充実を図るため、芸術文化にふれあったり、自ら創作活動に参加するという市民のニーズが高まって

います。この芸術・文化活動は、そのまちの個性やイメージを形成する重要な要素ともなり得るところから、その活動を積極的に支援していきます。

(1) 学習機会の提供

市民の学習ニーズは多様化し、高度化してきています。人々が多様な学習活動に主体的に取り組み、活動の範囲や内容を徐々に拡大したり、深めたりしていくための市民の自主的な学習活動を側面から支援していくとともに、学習の契機となる機会を提供します。

また「図書館・歴史資料館」では、豊富な図書や歴史資料などの収集・利用促進を図りながら、情報発信基地としての役割を担うとともに、市民に親しまれる「開かれた図書館」、地域に根ざした「親しみやすい歴史資料館」づくりに努めます。

【重点事項 2- (1)】 学習機会の提供		教 委	公民館
具 体 的 施 策	(1) 生涯学習まちづくり出前講座の充実 身近でわかりやすい講座を提供します。	◎	
	(2) 学習活動団体への支援強化 より充実した活動ができるよう支援します。	◎	○
	(3) 図書館・歴史資料館のサービス充実 市民が利用しやすい施設づくりに努めます。	◎	
	(4) 図書館・歴史資料館企画展の充実 ア 武雄地区の歴史を様々な切り口から市民に紹介し、地域の歴史的特性を知ってもらうよう努めます。 イ 歴史の中で育まれてきた文化を広く紹介します。	◎ ◎	
	(5) 公民館活動の充実 学校・家庭・地域社会が一体となった公民館活動を推進します。	○	◎

(2) 地域連帯感の醸成

学習活動は、個人の学習意欲から実現するものであり、この意欲の結果が学習グループ（サークル）の結成につながり、お互いに新しい友を得ることになります。

また、地域での学習活動では、人との出会いや新しい友との絆が結ばれる契機となり地域社会の様々な活動の活性化につながっていく可能性をもっています。

すなわち、これまでの地域社会の縁で結ばれてきた地域団体とともに、学習活動という縁で結ばれた学習グループは「新しい絆」として地域の連帯感を育み、地域づくりへの積極的な態度や協力関係を生み出す可能性をもつものです。そのために学習グループの育成を図り、社会福祉、青少年活動、環境保全、国際交流などの指導者やボランティアの発掘・育成を通じて市民の交流や社会参加を盛んにし、生涯学習まちづくりを推進していきます。

【重点事項 2- (2)】 地域連帯感の醸成		教 委	公民館
具 体 的 施 策	(1) 生涯学習グループの育成 学習の場の提供など育成に努めます。	◎	○
	(2) 生涯学習ボランティア事業の実施 ボランティア講師を募集し事業の推進を図ります。	◎	
	(3) 異世代間交流の促進 地域の行事等への参加を促し交流に努めます。	○	◎

（３）地域活動の拡充と活性化

「まちづくりは人づくりから」といわれるように、まちづくりの基本は人づくりにあります。地域社会は、人々の生活の場であるだけでなく、様々な活動や他者との交流の場となり、生きる基盤をつくるものです。生涯学習を推進することは、地域社会の活性化に向けての基礎をつくるものになります。このように、活力ある地域づくりと生涯学習の振興とは表裏一体のものとして、生涯学習社会を構築する上で極めて大きな意義と関係を有しています。また、様々な地域振興策と関係をもちながら、一体的に生涯学習を推進していきます。

【重点事項２－（３）】 地域活動の拡充と活性化		教委	公民館	こども部
具 体 的 施 策	(1) 地域づくり学習への継続的な支援			
	まちづくりプラン作成を支援します。	◎	○	
	(2) 地域コミュニティ活性化事業の推進			
	「地域活動の日」事業などを推進し、地域での声かけ活動を積極的に実践して地域の安全・安心を図ります。	○	◎	○

（４）人権尊重社会の形成

21世紀は人権の世紀と呼ばれています。人は誰もが人間として尊ばれなければなりません。しかし、私たちの周りには、いまだに同和問題をはじめとして女性、子ども、高齢者、障がい者などに対する偏見や差別などの人権問題があります。このような問題に対して啓発事業を通じて市民の理解を深めます。

このため、武雄市人権・同和教育推進協議会の活動を中心とした人権講演会や研修会を開催し、人権意識の高揚を図り、真に差別のない人権尊重のまちづくりに努めます。

【重点事項２－（４）】 人権尊重社会の形成		教委	公民館
具 体 的 施 策	(1) 市民や企業への啓発活動の推進		
	地域や企業等への啓発活動を推進します。	◎	
	(2) 人権講演会、研修会の開催		
	人権フェスタ等を開催し啓発に努めます。	◎	○
	(3) 標語募集、啓発フィルムの活用		
	小中学生から標語を募集し、広く市民に啓発を図ります。	◎	

（５）国際理解教育の推進

本市においては、国際理解教育を積極的に推進するものとし、学校教育では、外国語指導助手（ALT）を、中学校だけでなく小学校にも定期的に派遣するなど、子どもたちが外国人とふれあう機会を意図的にもつことで、外国の生活・文化に慣れ親しみ、楽しく学べるような環境を整えることで国際理解教育の推進に努めます。

また、行政と民間の適切な役割分担のもとに、国際理解教育の推進体制の整備や民間交流団体の支援、情報通信ネットワークを活用した文化交流、ホームステイなどの体験的国際理解教育の促進など、多面的に国際理解教育を推進していきます。

【重点事項 2－（５）】 国際理解教育の推進		教委	こども部
具 体 的 施 策	(1) 子どもの国際理解のための学習機会の充実 各教科、特別活動、総合的な学習の時間等を通じた学習の機会を支援します。	◎	○
	(2) 国際交流を通じた新しい知識の習得や人的な交流の促進 諸外国の歴史や文化に関心をもち、自国文化との共通性や異質性を理解し、尊重する態度を育てるとともに、自分の意思を伝えることができる能力の育成等の取り組みを進めます。	◎	

□ 重点事項 3 生涯スポーツの振興

市民の誰もが、幼少年期から高齢期にいたるまで、年齢や体力・能力に応じ、身近な地域で気軽にスポーツを親しむことができる「生涯スポーツ社会の実現」を目指します。

生涯にわたってスポーツに親しむことは、健康の保持増進や体力の維持向上に役立つことはもとより、明るく豊かで生きがいのある生活を営むうえで極めて有用なことです。

高齢社会の現在、生涯にわたり心身の健康を保持増進するために、健康に関する正しい知識を習得し、健康的な生活習慣やスポーツ習慣を身につけ、継続的にスポーツ活動が実践できるよう、その機会や情報の提供、環境整備に努め生涯スポーツを推進します。

【重点事項 3】 生涯スポーツの振興		教 委	体育協会
具 体 的 施 策	(1) 総合型地域スポーツクラブ育成事業の推進 クラブ会員の募集を推進し、健康志向型「たけおスポーツクラブ」の育成を目指します。	◎	
	(2) 市さわやかスポーツ・レクリエーション祭の開催 ニュースポーツ活動の実践の場を提供する目的をもって、11月に開催します。また、体育指導委員会を中心にニュースポーツの普及活動を推進します。	◎	
	(3) 県民体育大会の開催と競技力の向上 (財)武雄市体育協会をはじめスポーツ団体との連携を密にし、県民体育大会の開催に向けての準備を行います。また、本大会を機に施設環境の整備・向上に努め、競技力向上のための支援を行います。	◎	○
	(4) フットサルの普及・振興 フットサル競技を生涯スポーツの一つとして位置付け、その普及・振興に努め、ファミリーフットサル交流大会を開催します。	◎	
	(5) 関西大学とのスポーツ交流事業 関西大学との協定に基づき、スポーツを通しての人的・学術的交流を推進します。	◎	
	(6) スポーツ情報の発信 広報「武雄」、市・市教委 HP 等を利用し、スポーツ情報を広く市民に提供します。	◎	
	(7) スポーツ施設の整備・充実 指定管理者制度の導入によるスポーツ施設の管理の効率化を図るとともに、施設の整備に努めます。	◎	○

基本目標 Ⅲ 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造

日々の暮らしにおいて、生活水準の向上や自由時間の増大に伴い、生活の質を高め、自己充実を図るため、芸術・文化にふれあったり、自ら創作活動に参加したりする市民の欲求が高まっています。この芸術文化活動は、まちの個性やイメージを形成する重要な要素ともなり得るところから、その活動を積極的に支援します。

本市には、先人たちが、その地域の自然や風土の中で育み継承してきた多様な文化や資源があります。これらを保存・継承、育成し、まちの個性豊かな文化活動を支援するとともに、芸術文化の振興、文化財の保護・活用、文化交流の推進などに努めながら、魅力ある市民文化の創造を目指します。

□ 重点事項 1 市民文化の振興と継承

本市には、歴史や風土に育まれた多様な文化や伝統があります。この歴史と文化の土壌を守り、さらなる発展向上を図るため、自ら参加し創造する文化活動を育成・支援します。

また、優れた芸術文化を鑑賞する機会の提供や、市民が参加・創造する文化振興事業を実施します。さらに、明日を担う子どもたちの豊かな人間性や個性を育んでいくことが求められており、芸術文化の役割への期待は一層高まっています。このため、子どもたちの豊かな人間性や多様な個性を育むため、優れた芸術文化にふれる機会などを積極的に提供していきます。

【重点事項1】 市民文化の振興と継承		教委	公民館
具 体 的 施 策	(1) 文化活動の育成・推進		
	ア 市内の各文化団体の活動を支援し、文化祭や美術展覧会等を開催します。併せて、これらの各文化団体が合併してできる新組織を支援します。	◎	◎
	イ 弁論大会を開催し、子どもたちの体験発表の場を設けます。	◎	○
	ウ こどもあーと DE スマイルオフィス（子どもたちの絵を本庁・支所等に掲示）を実施し、子どもたちの出番づくりと地域の方々に、子どもの夢や個性・能力を知っていただくとともに、市民の元気づくりと学校や市役所との交流を通じて、地域の活性化を図ります。	◎	
	(2) 自主文化事業の充実		
	ア たけお音楽祭、高校演劇祭など市民が参加する文化活動を支援します。	◎	
	イ 話題の映画やコンサート等市民が参加する文化活動を支援します。	◎	
	ウ 宝石箱コンサート事業等を支援し、市民の文化水準の向上を図ります。		◎
	エ 歴史資料館の企画展示室の個人・団体への貸し出しによって、地域の優れた文化活動を広く市民に紹介します。	◎	
	(3) 武雄市民ジュニアウィンドオーケストラ育成事業の推進		
	中学・高校生を対象に武雄市民ジュニアウィンドオーケストラによる吹奏楽を中心とした音楽活動の場を設けます。	◎	

□ 重点事項２ 文化財の保護と伝承

私たちの祖先が自然や風土のなかで、培い築き上げてきた文化（歴史的環境及び文化財）は、私たちの心のよりどころとして、生活の中に息づき、今に引き継がれています。

市内には、学術的に価値の高い多くの遺跡や歴史上重要な資料が数多く残されており、これら文化財の保護・整備・活用を行い、武雄らしい風土（歴史的環境）を守り、歴史の息づくまちづくりを進め、市民自らが文化財に対する理解を深める文化財保護思想の醸成・高揚を図ります。また、土地開発と埋蔵文化財の保護との調整に努めます。

【重点事項２】 文化財の保護と伝承		教委	公民館
具 体 的 施 策	(1) 国・県・市指定史跡等の環境維持と活用		
	ア 国・県・市が指定する史跡・天然記念物の環境の維持・保全に努めます。	◎	
	イ 史跡おつぼ山神籠石の環境保全のため、保存管理計画策定を進めます。	◎	
	ウ 窯跡保存対策に関する組織を整備し、窯跡の保全に努めます。	◎	
	(2) 史跡おつぼ山神籠石の公有化		
	国庫補助事業を活用し、計画的な公有化に取り組みます。	◎	
	(3) 無形民俗文化財保存団体への支援		
	ア 武雄市伝統芸能保存連絡協議会への加入を推進します。	◎	○
	イ 各種補助金・助成金制度について情報を提供し、保存会活動を支援します。	◎	
	(4) 文化財指定候補の調査と指定		
	本市にとって重要な文化財を後世に伝えるため、指定すべき物件の調査を継続して行い、価値付けができたものを指定します。	◎	
	(5) 資料の収集・展示・公開		
	ア 個人等で所有する歴史資料等文化財の所在調査を継続して行います。	◎	
	イ 収集した資料等については、企画展等で活用し、情報の活用を図ります。	◎	
	(6) 開発と埋蔵文化財保護との調整		
	ア 土地の開発に関し、埋蔵文化財保護との調整を行い、適切な指導を行います。	◎	○
	イ 埋蔵文化財を保護するため、試掘・確認調査を実施します。	◎	
	ウ 埋蔵文化財が開発に伴って破壊される場合は、本発掘調査を実施します。	◎	

基本目標 IV 安全・安心な教育環境の整備

社会が大きく変化する中で、地域社会との関わりが薄れ、子どもたちが事件に巻き込まれる事案が増加しています。子どもたちの健やかな成長のために、安全・安心な教育環境のもと、学校・家庭・地域社会が一体となった教育に取り組みます。

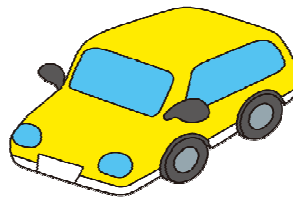
□ 重点事項 1 安全・安心な環境づくり

子どもたちの健やかな成長には、「地域の子どもは地域で育てる。」の視点のもと、学校・家庭・地域社会が一体となった教育を推進する必要があります。

子どもが安心して生活できる環境づくりを、教育委員会、学校、PTA・育友会が一体となって、地域の関係機関と連携しながら取り組んでいきます。

【重点事項1】 安全・安心な環境づくり		教委	学校	家庭 地域
具 体 的 施 策	(1) 安全・安心な環境づくり			
	ア 青色回転灯装着車による防犯パトロールを強化し、PTA等と連携・協力して、不審者、声かけから子どもたちを守ります。	◎	◎	◎
	イ 通学路の安全確保のため、学校・家庭・地域社会の協力体制のもと、日常点検等を行い、交通事故等の未然防止に努めます。 また、「こども110番の家」の周知とともに、PTA等と連携・協力して、不審者や声かけ事案等から子どもたちを守る活動を展開します。	○	◎	○
	(2) 安全教育の徹底 「自分の身は自分で守る」意識の定着を目指し、防犯ブザーの所持徹底を図ります。また、「全ヘル運動」を実施し、自転車に乗るときのヘルメット着用を推進します。	○	◎	○

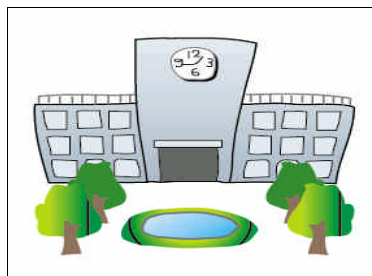
防犯パトロール中！



□ 重点事項 2 学校の施設・設備の充実

子どもが安心して学ぶことのできる環境は、確かな学力を身につけ、個性や創造性を伸ばす上でも非常に大切です。そこで、学校施設・設備の改修、改築等を計画的に進めるとともに、定期的に危険箇所や劣化等を点検し、安心して学べる教育環境の整備・向上に努めます。

【重点事項2】 学校の施設・設備の充実		教委	学校
具 体 的 施 策	(1) 学校施設・設備の点検、整備		
	ア 学校環境衛生の基準に基づき、定期検査、臨時検査及び日常の点検を行い、学校における環境衛生の管理に努めます。	◎	◎
	イ 児童生徒が安心して学べる学校生活空間づくりのための環境整備に努めます。	◎	◎
	(2) 安全・安心な学校づくり		
	ア 学校施設・設備の定期点検、日常点検で危険箇所や劣化の状況を調査し、安全・安心な学校施設の維持管理に努めます。	◎	◎
	イ 西川登小学校既存校舎の第2期改造工事、校舎周辺の整備工事等を行います。	◎	○
	ウ 武雄小学校、武雄中学校のうち、耐震性の低い校舎棟の改修・改築工事に着手します。	◎	○
	エ 幼稚園、小中学校の地上デジタルテレビ視聴のための整備工事を実施し、情報教育の基盤整備に努めます。	◎	○



基本目標 V 市民総参加による教育のまちづくりの推進

本市においては、教育の大切さが強く意識され、地域と連携した一体的な学校経営が伝統的に展開されてきました。保護者や PTA だけでなく、地域の各機関や団体においても、当然のこととして学校への支援がなされてきました。

教育環境が厳しさを増す今日、この地域の教育力を得たダイナミックな教育活動が求められています。学校教育への支援にとどまらず、次代を担う青少年の育成に市民が協働していく気運を高めていきます。

□ 重点事項 1 地域のよさや伝統を生かした教育の推進

子どもたちが、自分が生まれ育ったふるさとを誇りに思い、愛する気持ちを育てることは、今後の武雄市を担う世代を育成する上でなくてはならないものです。

そこで、武雄市を誇りに思い、愛する気持ちを育てるために、地域の「人」「もの」「伝統行事」「自然」「歴史」「産物」などを、「総合的な学習の時間」等で学ぶことを積極的に推進していきます。また、これらを通して地域の活性化・教育力の向上に努めます。

【重点事項 1】 地域のよさや伝統を生かした教育の推進		教委	学校	家庭 地域
具 体 的 施 策	(1) 地域を生かした授業の推進 「武雄語り部」などの地域の「人」「もの」を授業で積極的に活用します。	○	◎	○
	(2) 地域に根ざした学校運営の推進 地域行事への児童生徒の参加を積極的に推進します。	○	◎	○
	(3) 地域文化の継承 ア 「史跡めぐり」等を開催し、史跡が市民にとって身近なものとなるよう、文化財の保存・伝承に努めます。	◎		○
	イ 文化財防火デーを実施し、貴重な文化財を保護する精神を育むよう努めます。	◎		
	ウ 伝統文化・芸能を継承するため、後継者の育成に努めます。	◎		○

□ 重点事項 2 社会の変化に対応した教育の推進

今日の社会は、情報化、国際化、少子高齢化が進み、子どもたちは日々変化する社会の中で生活していかなければなりません。そのため、学校は、子どもたちに社会の進展に的確に対応できる基礎的な力や主体的な進路選択ができる力を育てていく必要があります。

パソコンや携帯電話の普及に伴う急速な情報化の進展は、日常生活や業務活動の利便性を高めていますが、一方では、児童生徒の健全な育成にとって好ましくない違法・有害な情報も多く存在しています。これらの情報については、学校において情報モラル育成教育の充実を図るだけでなく、学校リーフレットや学校ホームページ等を利用した家庭・地域社会への積極的な啓発活動に取り組みます。

また、市教育委員会のホームページを利用しての教育委員の活動状況の報告、教育委員会が行なう各種事務事業等への取り組み状況の報告を行なうとともに、各町公民館からの情報

発信も積極的に行い、市民に対し新鮮な情報を広く公開し、より地域に密着した教育委員会活動の推進を図ります。

【重点事項 2】 社会の変化に対応した教育の推進		教委	学校	家庭 地域
具 体 的 施 策	(1) 情報教育の積極的推進 インターネットや携帯電話利用に関するモラルの育成に積極的に取り組みます。また、保護者と連携し、児童生徒に携帯電話は所持させない取り組みを進めます。	○	◎	◎
	(2) 情報提供システムの充実 市教育委員会専用ホームページをより一層充実し、迅速かつ的確な情報発信に努め、市民のニーズに対応できるよう整備を図ります。	◎	公民館 ○	

□ 重点事項 3 地域ぐるみの教育の推進

学校は、積極的に地域の人々や関係機関、施設等との連係や交流を図りながら地域に開かれた学校づくりに努めます。また、学校評議員を積極的に活用し、学校運営や教育活動などを保護者や地域住民に積極的に公開・周知し、意見を得ながら、より強固な協力体制を構築します。

市内の企業・事業所や各種団体・グループからの人的・物的・心的支援は、本市教育の発展に大いに貢献しています。それぞれの立場や方法で、子どもの育みに関わる協働意識の高揚に努めます。

また、市内外の企業等の理解と協力を得て、キャリア教育を推進し、社会の進展に対応できる基礎的能力の育成に取り組みます。

【重点事項 3】 地域ぐるみの教育の推進		教委	学校	家 庭 地 域 企 業 等
具 体 的 施 策	(1) 学校教育活動の公開 ア 「学校評議員」「学校関係者評価」を活用し、学校教育活動を積極的に公開します。	○	◎	
	イ 学校リーフレットや学校ホームページ等で児童生徒の様子を保護者や地域に積極的に公開します。	○	◎	
	ウ 学校お知らせメールの加入率の向上に努めます。	○	◎	○
	(2) 地域、関係機関との連携の強化 「問題を抱える子どもの自立支援事業」「学校スクールソーシャルワーカー事業」等を進め、学校と関係機関の連携を強化し、地域全体で子どもの支援に取り組みます。	こども課 ◎	◎	◎
	(3) キャリア教育の推進 市内外の企業・事業所等や市民の協力を得ながら、中学2年生を対象としたキャリア・スタート・ウィーク（職場体験学習）を充実させます。	◎	◎	◎

資料編



佐賀県重要文化財「東宮裾遺跡甕棺墓出土遺物」

教 育 委 員 会

1 教 育 委 員

役職名	氏 名	現住所	任 期
委 員 長	後 藤 明 子	武雄町	平成18年4月29日から平成21年4月2
職務代理者	森 昭 利	北方町	平成18年4月29日から平成22年4月2
委 員	大 石 隆 敬	山内町	平成18年4月29日から平成22年4月2
委 員	檜 崎 智 子	朝日町	平成20年4月29日から平成24年4月2
教 育 長	浦 郷 究	山内町	平成19年4月29日から平成23年4月2

2 教育委員会事務局等職員

組 織 職 名	教 育 総 務 課	学 校 教 育 課	幼 稚 園	小 ・ 中 学 校	文 化 ・ 学 習 課	中 央 公 民 館	地 区 公 民 館	勤 労 青 少 年 ホ ー ム	文 化 会 館	図 書 館 ・ 歴 史 資 料 館	計
教 育 部 長	1										1
課 長	1	2			1					1	5
園 長 （非常勤）			1								1
館 長						(1)		(1)	(1)		
館 長 （嘱託）										1	1
主 幹 ・ 課長代理		2	1		3	(1)	3	(1)	(1)		9
館 長 （非常勤）							9				9
係長・副主幹・主任	2	2	2		2	(1)	9	(1)	(1)	2	19
指 導 主 事		1									1
主 事	1	2			4	(3)	1	(3)		2	10
技 能 労 務 職		10		18			1				29
嘱 託 職 員		1		19	2				(1)	10	32
指 導 員 （非常勤）					5						5
臨 時 職 員		11		8			8				27
計	5	31	4	45	17	(6)	31	(6)	(4)	16	149
う ち 市 職 員	5	19	3	18	10	(6)	14	(6)	(3)	5	74

()は兼任

8 日
8 日
8 日
8 日
8 日

計	
	(3)
	(3)
	(3)
	(6)
	(1)
	(16)
	(15)

教 育 委 員 会

1 教 育 委 員

役職名	氏 名	現住所	任 期
委 員 長	諸 石 洋之助	東川登町	平成21年4月29日から平成25年4月2
職務代理者	大 石 隆 敬	山内町	平成18年4月29日から平成22年4月2
委 員	森 昭 利	北方町	平成18年4月29日から平成22年4月2
委 員	檜 崎 智 子	朝日町	平成20年4月29日から平成24年4月2
教 育 長	浦 郷 究	山内町	平成19年4月29日から平成23年4月2

2 教育委員会事務局等職員

組 織 職 名	教 育 総 務 課	学 校 教 育 課	幼 稚 園	小 ・ 中 学 校	文 化 ・ 学 習 課	中 央 公 民 館	地 区 公 民 館	勤 労 青 少 年 ホ ー ム	文 化 会 館	図 書 館 ・ 歴 史 資 料 館	計
教 育 部 長	1										1
課 長	1	2			1					1	5
園 長 （非常勤）			1								1
館 長						(1)		(1)	(1)		
館 長 （嘱託）										1	1
主 幹 ・ 課長代理		4	1		3	(1)	1	(1)	(1)		9
館 長 （非常勤）							9				9
係長・副主幹・主任	2		2		1	(1)	9	(1)		3	17
指 導 主 事		1									1
主 事	1	2			4	(3)	1	(3)		1	9
技 能 労 務 職		8		17	1				(1)		26
嘱 託 職 員		2		38	2				(1)	10	52
指 導 員 （非常勤）					5						5
臨 時 職 員		12					8				20
計	5	31	4	55	17	(6)	28	(6)	(4)	16	156
う ち 市 職 員	5	17	3	17	10	(6)	11	(6)	(3)	5	68

人数の（ ）は兼任

8 日
8 日
8 日
8 日
8 日

計	
	(3)
	(3)
	(3)
	(6)
	(1)
	(16)
	(15)

学 校 教 育

1 学校別現況表

【 施 設 】

区分 学校名	生徒数	校 地 面 積 (㎡)				建 物 面 積 (㎡)				教室数			屋内 運動場 (㎡)	プール (㎡)		給食室 (㎡)
		建物敷地	運動場	その他	計	校 舎				普通 教室	特別 教室	計		大	小	
						鉄筋	鉄骨 その他	木造	計							
北方幼稚園	31	2,297	2,469	1,379	6,145	725	9	22	756	2		2	—	—	45	—
計	31	2,297	2,469	1,379	6,145	725	9	22	756	2	0	2	0	0	45	0
武雄小	370	16,492	8,074		24,566	5,769	46		5,815	13	12	25	1,019	375	200	188
御船が丘小	723	17,322	12,179	10,011	39,512	6,271	76		6,347	22	9	31	1,265	350	55	238
朝日小	415	11,914	11,343		23,257	4,598		129	4,727	13	9	22	1,151	375	120	160
若木小	117	12,191	8,163	113	20,467	1,334	78	979	2,391	7	7	14	1,255	375	90	120
武内小	159	13,177	8,099	6,864	28,140	1,263		1,506	2,769	7	10	17	1,178	400	70	120
西川登小	88	10,865	6,335	4,733	21,933	2,735	62	130	2,927	6	9	15	1,191	325	70	148
西川登小 矢筈分校	0	234	670		904			116	116	1		1	—	—	—	—
東川登小	132	9,286	10,123	3,619	23,028	2,742	87	132	2,961	7	9	16	1,192	375	70	130
橘 小	120	11,271	11,380		22,651	2,764	48		2,812	6	10	16	1,197	300	72	127
山内東小	244	7,084	9,341		16,425	3,651		61	3,712	11	10	21	1,024	375	100	—
山内東小 犬走分校	7	1,438	1,066		2,504		155	378	533	1	3	4	—	—	—	—
山内東小 舟原分校	15	2,334	585		2,919			365	365	2	2	4	298	—	—	—
山内西小	280	12,528	9,756		22,284	3,664	208	8	3,880	12	6	18	740	375	120	—
山内西小 立野川内分 校	12	1,914	900		2,814			376	376	2	2	4	295	—	—	—
北方小	452	14,079	12,682	9,130	35,891	5,125	9	20	5,154	15	12	27	1,000	425	150	—
計	3,134	142,129	110,696	34,470	287,295	39,916	769	4,200	44,885	125	110	235	12,805	4,050	1,117	1,231
武雄中	694	18,280	21,173		39,453	6,349		999	7,348	21	18	39	1,265	450	—	210
武雄北中	121	15,174	15,459	103	30,736	3,059	221	23	3,303	6	12	18	964	400	—	124
川登中	140	7,974	12,188	1,497	21,659	2,710	226	215	3,151	7	13	20	807	375	—	130
山内中	278	13,195	12,194	16,188	41,577	4,413	35	90	4,538	10	14	24	1,410	—	—	—
北方中	219	10,167	18,764	21,153	50,084	4,372	264		4,636	8	12	20	1,644	—	—	—
計	1,452	64,790	79,778	38,941	183,509	20,903	746	1,327	22,976	52	69	121	6,090	1,225	0	464
合計	4,617	209,216	192,943	74,790	476,949	61,544	1,524	5,549	68,617	179	179	358	18,895	5,275	1,162	1,695

【 学級数、園児・児童・生徒数 】

○北方幼稚園

平成21年5月1日現在

園 名	学級数	園 児 数				
		4 歳児	学級数	5 歳児	学級数	計
北方幼稚園	2	12	1	19	1	31
計	2	12	1	19	1	31

○小学校

平成21年5月1日

学 校 名	学級数	1 年生	学級数	2 年生	学級数	3 年生	学級数	4 年生	学級数	5 年生	学級数	6 年生	学級数	特 支	学級数
武雄小学校	13	66	2	53	2	65	2	61	2	65	2	57	2	3	1
御船が丘小学校	22	114	3	123	4	118	3	129	4	109	3	127	4	3	1
朝日小学校	13	74	2	60	2	68	2	61	2	71	2	79	2	2	1
若木小学校	7	13	1	24	1	24	1	18	1	17	1	20	1	1	1
武内小学校	7	14	1	26	1	30	1	24	1	32	1	31	1	2	1
西川登小学校	6	16	1	8	1	16	1	18	1	17	1	13	1	0	0
〃 矢筈分校	休 校														
東川登小学校	7	17	1	15	1	16	1	28	1	26	1	29	1	1	1
橘小学校	6	21	1	19	1	18	1	18	1	21	1	23	1	0	0
山内東小学校	11	33	1	31	1	43	2	43	2	51	2	42	2	1	1
〃 犬走分校	1	2	0.5	5	0.5										
〃 舟原分校	2	5	1	10	1										
山内西小学校	13	37	2	44	2	46	2	44	2	48	2	58	2	3	1
〃 立野川内分校	2	4	1	8	1										
北方小学校	15	60	2	93	3	64	2	73	2	89	3	67	2	6	1
計	125	476	19.5	519	21.5	508	18	517	19	546	19	546	21	22	9

○中学校

平成21年5月1日

学 校 名	学級数	1 年生	学級数	2 年生	学級数	3 年生	学級数					特 支	学級数
武雄中学校	21	232	6	211	6	243	7					8	2
武雄北中学校	6	29	1	46	2	42	2					4	1
川登中学校	7	43	2	42	2	53	2					2	1
山内中学校	10	86	3	88	3	98	3					6	1
北方中学校	8	70	2	59	2	85	3					5	1
計	52	460	14	446	15	521	17					25	6

i現在

合計
370
723
415
117
159
88
132
120
244
7
15
280
12
452
3, 134

i現在

合計
694
121
140
278
219
1, 452

【 教職員数、市職員数 】

○北方幼稚園

平成21年5月1日現在

園 名	職員数	市職員の内訳		
		園長	副園長	教 諭
北方幼稚園	3 (1)	(1)	1	2
計	3 (1)	(1)	1	2

※ () 内は非常勤

○小学校

平成21年5月1日現在

学 校 名	教職員数	教職員の内訳								市 職 員	
		校長	教頭	主幹 教諭	教諭	講師	養護	事務	栄養	用務員	学校図書館 事務員
武雄小学校	24	1	1	0	17	2	1	2	0	1	(1)
御船が丘小学校	35	1	1	1	26	3	1	1	1	1(1)	(1)
朝日小学校	21	1	1	0	16	1	1	1	0	1	(1)
若木小学校	15	1	1	0	10	0	1	1	1	1	(1)
武内小学校	13	1	1	0	9	0	1	1	0	1	(1)
西川登小学校	13	1	1	0	9	0	1	1	0	1	(1)
〃 矢筈分校		休 校									
東川登小学校	13	1	1	0	9	0	1	1	0	1	(1)
橘小学校	13	1	1	0	8	0	1	1	1	1	(1)
山内東小学校	19	1	1	0	15	0	1	1	0	1	(1)
〃 犬走分校	1				1	0				(1)	
〃 舟原分校	2				2	0				(1)	
山内西小学校	20	1	1	0	15	1	1	1	0	1	(1)
〃 立野川内分校	2				2	0				(1)	
北方小学校	23	1	1	0	18	0	1	1	1	1	(1)
計	214	11	11	1	157	7	11	12	4	11(4)	(11)

※ () 内は嘱託職員

○中学校

平成21年5月1日現在

学 校 名	教職員数	教職員の内訳								市 職 員	
		校長	教頭	主幹 教諭	教諭	講師	養護	事務	栄養	用務員	学校図書館 事務員
武雄中学校	47	1	2	1	35	3	2	2	1	2	(1)
武雄北中学校	15	1	1	0	11	0	1	1	0	1	(1)
川登中学校	17	1	1	0	10	3	1	1	0	1	(1)
山内中学校	23	1	1	0	17	1	1	1	1	1	(1)
北方中学校	20	1	1	0	12	4	1	1	0	1	(1)
計	122	5	6	1	85	11	6	6	2	6	(5)

※ () 内は嘱託職員

2 市立中学校の進路状況

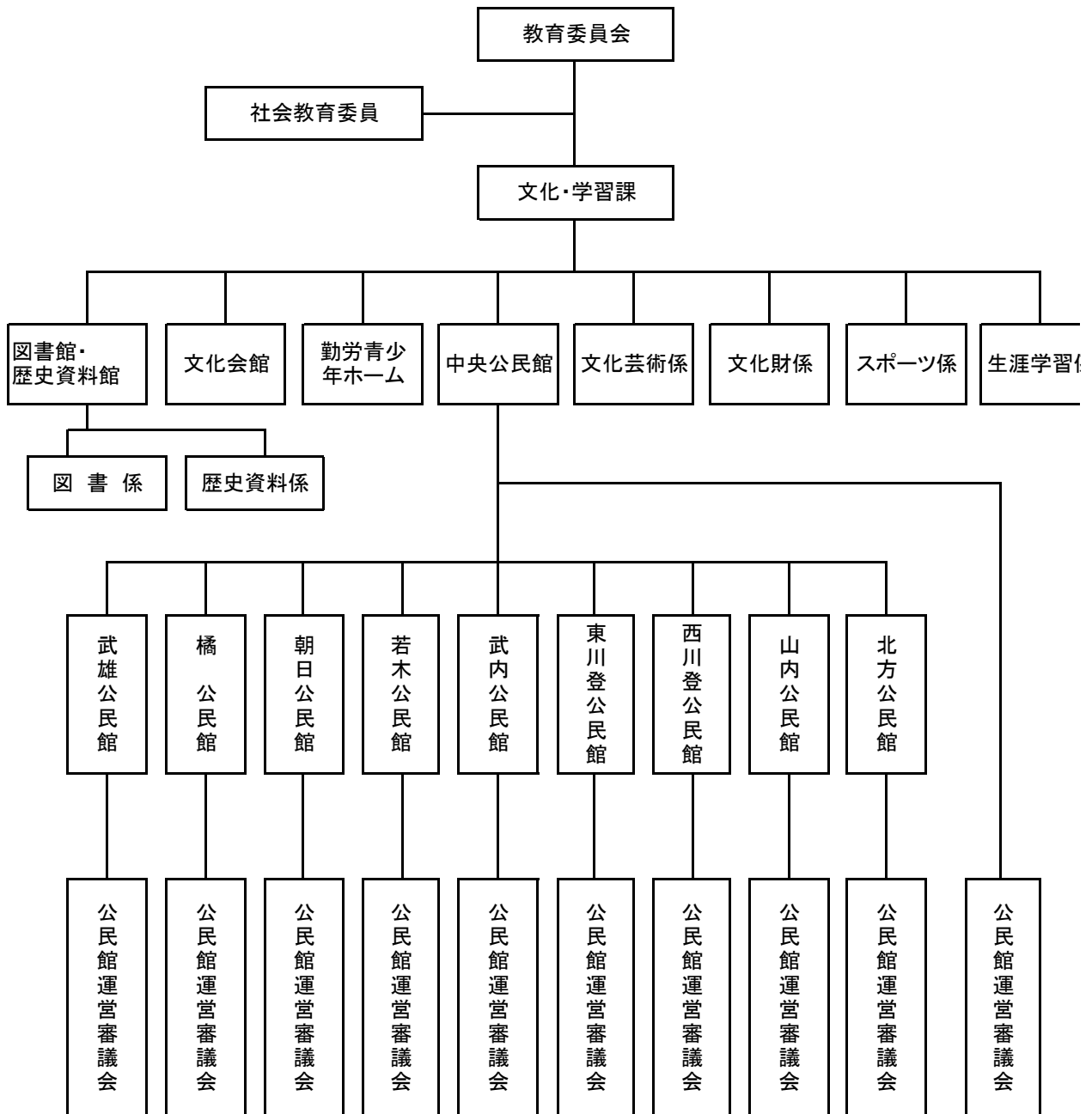
	平成 20 年 度				
	進学者 (含定時)	就職	専修学校等	その他	計
武雄中学校	273	1	1	4	279
武雄北中学校	59	0	0	0	59
川登中学校	63	0	0	0	63
山内中学校	96	0	0	1	97
北方中学校	82	0	0	2	84
合 計	573	1	1	7	582

	平成 19 年 度				
	進学者 (含定時)	就職	専修学校等	その他	計
武雄中学校	281	0	1	1	283
武雄北中学校	35	0	0	1	36
川登中学校	55	0	0	0	55
山内中学校	104	1	1	0	106
北方中学校	83	0	1	0	84
合 計	558	1	3	2	564

	平成 18 年 度				
	進学者 (含定時)	就職	専修学校等	その他	計
武雄中学校	264	1	0	5	270
武雄北中学校	45	0	0	0	45
川登中学校	76	0	0	1	77
山内中学校	113	3	0	1	117
北方中学校	78	1	0	0	79
合 計	576	5	0	7	588

生涯學習

社会教育機構図



系

平成 2 1 年度 武雄市社会教育委員

氏 名	所 属	任 期
早 田 幸 徳	武雄市校長会	H 20. 4. 1～H 22. 3. 31
長 森 徹	(財) 武雄市体育協会	〃
中 村 義 昭	武雄市連合 P T A	〃
大河内 智	武雄市子どもクラブ連絡協議会	〃
山 崎 勝 利	武雄市民生委員児童委員連絡協議会	〃
井 上 俊 正	武雄市文化会議	〃
緒 方 貞 代	武雄市地域婦人連絡協議会	〃
大 坪 勇 郎	学識経験者	〃
前 田 明 子	学識経験者	〃
田 中 保	学識経験者	〃
山 口 良 子	学識経験者	〃
草 場 耕 八	学識経験者	〃
平 川 フジ子	学識経験者	〃

武 雄 市 公 民 館 長

氏 名	役 職	任 期
森 博 文	中央公民館長	H 21. 4. 1～
後 川 静 枝	武雄 〃	H 19. 6. 1～H 22. 5. 31
河 内 利 大	朝日 〃	H 21. 4. 1～H 24. 3. 31
國 平 元 昭	橘 〃	〃
神 崎 義 孝	若木 〃	〃
竹 内 紀 弘	武内 〃	H 18. 7. 1～H 21. 6. 30
力 安 雅 英	東川登 〃	H 21. 4. 1～H 24. 3. 31
空 閑 保 二	西川登 〃	〃
宮 原 榮 作	山内 〃	〃
福 地 浩	北方 〃	〃

公 民 館 の 概 要

平成21年4月1日現在

		武 雄	橘	朝 日	若 木	武 内	東川登	西川登	山 内	北 方
職 員	館 長	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	主 事	1	1	1	1	1	1	1	2	2
	その他	1	1	1	1	1	1	1		1
面 積	敷地(㎡)		3,664.94	3,435.13	3,426.00	1,566.93	3,226.36	4,904.06	10,014.50	11,230.00
	建物(㎡)		569.73	669.45	555.00	553.68	597.30	618.77	632.30	1,953.00
構 造			鉄骨・平屋	鉄骨・平屋	鉄骨・平屋	鉄骨・2階	鉄骨・平屋	鉄骨・平屋	鉄筋コンクリート 平屋	鉄筋コンクリート 2階
建設年度			昭和45年	昭和54年	昭和59年	昭和49年	昭和63年	平成5年	平成4年	平成元年
施 設 内 容	講 堂		1	1	1	1	1	1	1	1(大ホール)
	大研修室									
	研 修 室		1	1	1	2	1	1		3
	和 室		1	1	1	1	1	1	2	2
	図 書 室		1	1	1(ﾋﾞｰ)	1	1(ﾋﾞｰ)	1(会議室)	1(和室)	1
	調理実習室		1	1	1	1	1			1
冷暖房装置			調理室以外有	講堂・研修室 和室・事務室有	図書室・調理室 以外有	図書室・調理室 以外有	図書室・調理室 以外有	調理室以外有	全館有	全館有
自治公民館数		21	13	8	15	19	16	12	11	20

平成21年度公民館主催講座(教室)・事業

公民館名	講座(教室)	事業
武雄公民館	武雄ゆうゆう学級 武雄チャレンジ子ども教室	公民館まつり、新年青少年の集い 教育講演会、各種スポーツ大会
橋 公 民 館	橋ふるさと子ども教室	ふれあいの集い、ご来光の集い 卒業生を送るぼたもち会 各種スポーツ大会
朝日公民館	朝日町ふれあい講座 あさひっこ子ども教室 パソコン教室	文化祭、盆踊り大会、新春歩こう会 教育講演会、朝日川クリーン作戦 新春囲碁大会、地区別教育懇談会 各種スポーツ大会
若木公民館	若木町高齢者教室 若木子ども教室	湖水まつり、ふれあい展覧会 若木フォーラム、走ろう歩こう会 各種スポーツ大会、新春囲碁大会
武内公民館	若武子ども教室	春まつり、ふれあい祭り、教育講演会 新春走ろう歩こう会、文化祭 各種スポーツ大会
東川登公民館	ワイワイ東っこ教室	やってみゆい祭、コスモス街道づくり 福祉講演会、初日の会 各種スポーツ大会
西川登公民館	ワイワイ子ども教室	文化祭、ふれあい祭り、新春歩こう会 環境美化活動、教育講演会 各種スポーツ大会
山内公民館	黒髪大学 かしの実サークル 家庭教育学級	土曜文庫、人権同和教育、生活学校 史談会、各種スポーツ大会 スケッチ大会(郷土の自然を描く会) 文化祭
北方公民館	成人教育(源氏物語・染物教室) 延寿学級 地域子ども教室	文化祭、盆おどり、高齢者学級 少年の主張大会、ファミリースケッチ大会 各種スポーツ大会
中央公民館	出前講座、成人式、自治公民館長研修会 総合型地域スポーツクラブ育成事業(モデルスポーツ教室)	

勤 労 青 少 年 ホ ー ム

施設の概要

建築面積 641.97㎡ (延床面積 1,159.65㎡)
 起 工 昭和47年10月20日
 竣 工 昭和48年3月25日
 構 造 鉄筋コンクリート造り2階建 (一部3階)

室名	数	定員人	面積㎡	室名	数	定員人	面積㎡
事 務 室	1		26.15	音 楽 室	1	50	73.96
管 理 人 室	1		35.67	集 会 室	1	20	38.39
工作実習室	1	20	75.90	講 習 室	1	20	38.39
陶芸実習室	1	20	75.90	料理実習室	1	25	40.42
和室研修室	1	10	35.88	軽 運 動 室	1	50	178.51
娯楽談話室	1	16	49.88	そ の 他			490.60

平成21年度武雄市勤労青少年ホーム事業計画

教養講座

講 座 名	実 施 期 間	回 数
ヨーガ講座	4月～7月	週1回全8回
初級陶芸講座	9月～10月	週1回全8回
料理教室	平成22年1月～2月	週1回全8回

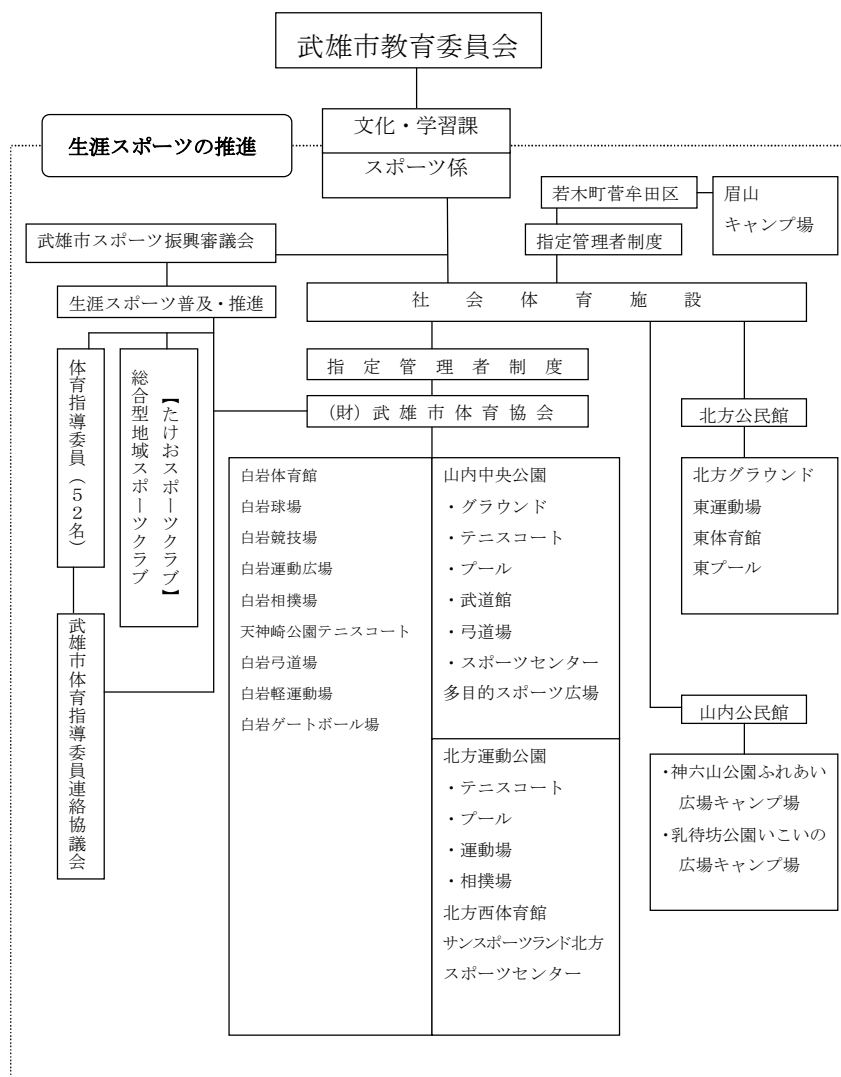
勤労青少年ホーム利用団体

種 別	サ ー ク ル 名
吹 奏 楽	みささぎ吹奏楽団
茶 道	茶道サークル (裏千家)
〃	表千家茶道サークル
拳 法	少林寺拳法武雄支部
料 理	料理サークル
〃	手作りパン
健 康	がばい YOGA! club
子 育 て	ふれ愛
学 習 会	佐賀北高通信制武雄地区学習会

平成20年度勤労青少年ホーム利用状況

区 分	利 用 内 容	回 数	利用者 延人数	利用場所(室)
ホーム主催による 講座・教室等の事業	ヨガ講座	8	256	軽運動室
	料理講座	8	160	料理実習室
クラブ活動による 団体利用	(サークル名)			
	< 音 楽 >			
	みささぎ吹奏楽団	80	1,635	音楽室
	< スポーツ >			
	少林寺拳法武雄支部	132	3,300	軽運動室
	がばい YOGA!club	30	288	軽運動室
	< 家 政 >			
	料理サークル	32	296	料理実習室
	手作りパンサークル	21	270	料理実習室
	茶道サークル(裏千家)	18	90	ホーム和室
	表千家茶道サークル	50	256	ホーム和室
	かんたん料理サークル	11	166	料理実習室
	< 教 養 >			
	佐賀北高学習会	16	111	小研修室B

体 育 行 政 体 系 表



武雄市体育施設の概要

平成21年4月1日現在

施 設 名	施設総面積	内 容	主要な改修等履歴
白岩競技場	23,300㎡	400mトラック サッカー・ラグビー場(芝面積7,700㎡) ソフトボール場(2面) 夜間照明(12灯×8基) メインスタンド(1,962名収容) 用具倉庫(3) 更衣室(男女各1) 放送室	S51 . 11. 1 (開設) H 7 . 4. 1 グラウンド面改修 S54 . 4. 1 及び 10. 1 (照明) S56 . 4. 1 (スタンド) H18 . 2. 15 照明安定器取替
白岩体育館	3,101㎡	大競技室(1,409㎡) ・バレーボール2面 ・バドミントン8面 ・バスケットボール1面 ・卓球16台 小競技室(424㎡) ・バレーボール1面 ・バドミントン3面 ・卓球6台 観覧席(2階)200席	S50 . 11. 1 (開設) H 7 . 8. 1 床改修 H 8 . 9. 30 外壁改修、防水改修 H19.6 屋上防水改修 H19.7 駐車場舗装 H19.5 照明ランプ取替 H19～屋上防水工事
白岩球場	18,900㎡	球場面積(12,900㎡) 両翼91m、中堅120m スタンド面積(6,000㎡)	S51 . 7. 1 H9 . 11. 30 防球ネット設置 H17 . 8. 26 バックスクリーン改修 H20 内野部壁面緩衝材
白岩運動広場	12,000㎡	ソフトボール2面(両翼69m) グラウンドゴルフ 運動会 夜間照明6灯×8基 ベンチ、得点板、野外ネットほか	S51 . 7. 1 (開設) H 7 . 4. 1 改修 H12 . 3. 31 改修
白岩相撲場	1,370㎡	相撲場面積(1,200㎡)土俵1面 便益施設(170㎡)	S55 . 4. 1 (開設)
白岩弓道場	980㎡	近的 (28m) 5人立 遠的 (60m) 5人立 中庭面積(770.0㎡)	S55 . 8. 1 (開設) H11 . 4. 1 移転建設
白岩軽運動場	1,500㎡	グラウンドゴルフ、ペタンク等 簡易夜間照明(2灯×2基)	H11 . 4. 1 (開設)
白岩ゲートボール場	2,000㎡	15m×20mコート4面、夜間照明 休憩室2棟	H12 . 4. 1 (開設)
天神崎公園 テニスコート	5,000㎡	砂入り人工芝コート5面 夜間照明	H10 . 4. 1 (開設) 改修 H 5 . 5. 8 改修
武雄市眉山キャンプ場	32,506㎡	バンガロー(5棟、有料)・トイレ・水道・ 野外炊飯棟・キャンプファイヤー場	S49 開設 H6. 7 (バンガロー開設)

施 設 名	施設総面積	内 容	主要な改修等履歴
山内中央公園 グラウンド	37,137㎡	300mトラック 野球(1面) ソフトボール(4面) 聖火台、倉庫、便所、夜間照明(11基)	S54 . 8 (開設) S54 . 10竣工 夜間照明
山内中央公園 テニスコート	3,206㎡	試合コート(2,770㎡)、練習コート(436㎡) コート(4面) 夜間照明設備、管理棟	H 4 . 8 (開設) H18.11 コート面改修
山内中央公園 プール	4,380㎡	50m(1,014㎡) 幼児用プール(160㎡) 管理棟(シャワー、更衣室他) 50mプール8コース(水深120～150cm) 幼児用プール(水深35～45cm)	S49 . 7 (開設)
山内中央公園 武道館	897㎡	剣道・柔道試合場 バレーボール(1面) バドミントン、卓球 更衣室、倉庫	H 7 . 3 (開設)
山内中央公園 弓道場	134.5㎡	射場93.5m、的場40.5m 近的射場5人立ち 談話室、弓具庫、矢取道、観的、中庭	H13 . 6 (開設)
山内中央公園 スポーツセンター	1,427㎡	バレーボール(2面) バスケットボール(2面) バドミントン(6面) トレーニング室 更衣室、倉庫、ミーティング室	S54 . 4 (開設)
山内多目的 スポーツ広場	9,923㎡	多目的広場 管理棟 ゲートボール(8面)	S13 . 7 (開設)
乳待坊公園いこいの広場 キャンプ場	6,862㎡	キャンプサイト(10張、有料)・トイレ・ 水道・野外炊飯棟・ キャンプファイヤー場	H 5 . 3 (開設)
神六山公園ふれあい広場 キャンプ場	10,868㎡	キャンプサイト(フリー)・トイレ・水道 野外炊飯棟・キャンプファイヤー場	H 5 . 3 (開設)

施 設 名	施設総面積	内 容	主要な改修等履歴
北方グラウンド	7,687㎡	ソフトボール(1面) グラウンドゴルフ(2面)	S 50 . 10. 12 (開設)
北方運動公園 テニスコート	4,177㎡	4面(内夜間照明2面)	S 50 . 11. 5 (開設) H 3 . 9. 2 更衣室増築
北方運動公園 プール	3,928㎡	25m 8コース 幼児用プール・スライダー	S 59 . 7. 21 (開設) H 20 プール改修工事 駐車場設置
北方運動公園 運動場	11,452㎡	ソフトボール(2面) サッカー(1面) グラウンドゴルフ(3面)	S 52 . 4. 1 (開設)
北方運動公園 相撲場	400㎡	1面(屋根付)	S 52 . 4. 1 (開設)
北方東運動場	9,580㎡	ソフトボール(1面) グラウンドゴルフ(2面)	S 61 . 3. 15 (開設) H 5 . 3. 8 休憩所、トイレ設置
北方東体育館	1,335㎡	バスケットボール(1面) バレーボール(1面) バドミントン(3面)	S 61 . 3. 15 (開設) H 5 . 3. 8 休憩所、トイレ設置
北方西体育館	2,209㎡	バスケットボール(1面) バレーボール(1面) バドミントン(3面) 剣道、銃剣道	S 58 . 4. 1 (開設)
サンスポーツランド北方	21,095㎡	野球(1面) ソフトボール(2面) ゲートボール(2面) 夜間照明(6基) 両翼90m、中堅115m	H 2 . 9. 28 (開設)
北方スポーツセンター	2,393㎡	バレーボール(2面) バドミントン(6面) バスケットボール(2面) 卓球(3台) 管理人室、研修室有り	S 53 . 2. 28 (開設)

武雄市スポーツ振興審議会委員名簿

任期 平成20年4月1日～平成22年3月31日

No.	氏 名	団 体 名 等	団体での役職名等
1	大 宅 正 恒	財団法人 武雄市体育協会	副会長
2	福 田 汎 隆	財団法人 武雄市体育協会	副会長
3	井 上 和 男	財団法人 武雄市体育協会	北方町野球部顧問
4	副 島 義 久	社団法人 武雄杵島地区医師会	理事
5	鳥 越 良 司	武雄市区長会	橘町区長会 H21.4.1～
6	後 川 静 枝	武雄市公民館連合会	武雄公民館長
7	諸 岡 清 子	武雄市老人クラブ連合会	女性部副部長
8	山 口 七 重	武雄市地域婦人連絡協議会	武内町地域婦人会会長
9	松 尾 義 幸	武雄市身体障害者福祉協会	会長
10	竹 森 唯 幸	武雄市高等学校校長会	武雄高等学校校長 H21.4.1～
11	馬 場 茂	武雄市小・中学校校長会	橘小学校校長
12	橋 口 由紀子	武雄市体育指導委員連絡協議会	総務副部長
13	浦 富 子	武雄市体育指導委員連絡協議会	県女性体指代表
14	富 永 智 子	武雄市体育指導委員連絡協議会	研修副部長
15	山 口 泰 光	武雄市まちづくり部都市計画課	係長 H21.4.1～

武雄市体育指導委員名簿

任期：平成20年4月1日～平成22年3月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	松 本 敏 郎	武雄町	27	山 口 真 由 美	武内町
2	磯 崎 豊 博	〃	28	中 尾 一 明	東川登町
3	吉 村 勝 宏	〃	29	橋 本 裕 子	〃
4	杉 本 勇	〃	30	松 尾 和 明	〃
5	山 口 み よ こ	〃	31	松 尾 明 美	〃
6	平 岡 照 代	〃	32	山 本 正 一 郎	西川登町
7	長 谷 聡 子	〃	33	森 恵 理 子	〃
8	長 谷 淑 子	〃	34	田 栗 万 里 子	〃
9	石 橋 一 也	橘 町	35	松 尾 洋 則	〃
10	小 林 達 三	〃	36	田 中 文 人	山内町
11	毛 利 春 美	〃	37	田 島 孝 博	〃
12	中 島 祐 子	〃	38	大 宅 正 剛	〃
13	大 宅 敏 昭	朝日町	39	成 松 薫	〃
14	中 川 辰 幸	〃	40	藤 村 文 孝	〃
15	北 義 浩	〃	41	樋 渡 友 子	〃
16	橋 口 誠 二	〃	42	浦 富 子	〃
17	橋 口 由 紀 子	〃	43	溝 上 小 百 合	〃
18	西 野 瑞 恵	〃	44	伊 東 孝 治	北方町
19	吉 原 剛	〃	45	松 江 司	〃
20	原 口 政 喜	若木町	46	古 賀 文 雄	〃
21	松 尾 昭 造	〃	47	福 地 忠 廣	〃
22	緒 方 修	〃	48	高 場 誠	〃
23	宮 崎 香 菜 恵	〃	49	成 松 三 十 司	〃
24	古 川 雄 一	武内町	50	富 永 智 子	〃
25	光 岡 一 幸	〃	51	黒 岩 幸 子	〃
26	草 津 智 幸	〃	52	東 島 百 合 子	〃

体育施設利用状況

区分 \ 年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	人員(人)	使用料(円)	人員(人)	使用料(円)	人員(人)	使用料(円)
白岩球場	3,094	201,970	2,225	209,420	1,758	223,390
白岩競技場	6,873	127,010	5,366	120,200	6,890	241,440
〃 ナイター	230	162,850	1,225	312,500	75	131,710
白岩相撲場	120	0	0	0	0	0
白岩運動広場	3,044	221,970	1,834	180,850	1,828	234,190
白岩体育館	31,927	3,843,050	25,829	3,191,650	26,329	4,439,010
白岩弓道場	628	59,030	719	65,920	1,095	91,480
白岩軽運動場	1,500	800	3	600	0	0
白岩ゲートボール場	1,200	0	0	0	0	0
天神崎公園テニスコート	14,807	2,263,860	13,672	2,380,630	13,416	2,530,920
眉山キャンプ場	116	40,600	191	12,180	0	0
小 計	63,539	6,921,140	51,064	6,473,950	51,391	7,892,140
山内中央公園グラウンド	15,689	664,250	19,980	532,210	37,492	597,180
〃 テニスコート	9,725	815,580	13,415	1,114,260	14,628	1,166,560
〃 プール	3,676	230,650	3,998	251,750	5,272	303,400
〃 武道館	5,881	113,760	6,746	97,900	8,113	120,450
〃 弓道場	695	44,260	571	48,000	636	49,730
〃 スポーツセンター	20,660	217,920	24,891	205,570	23,101	245,980
山内多目的スポーツ広場	11,639	86,100	12,062	84,200	13,284	87,200
乳待坊公園キャンプ場	0	0	935	19,240	1,529	3,640
神六山公園キャンプ場	0	0	61	0	90	0
小 計	67,965	2,172,520	82,659	2,353,130	104,145	2,574,140
北方グラウンド	6,461	0	5,102	0	6,196	0
北方運動公園テニスコート	8,063	31,920	10,520	5,880	12,999	3,360
〃 プール	2,249	127,900	2,310	133,950	2,453	148,350
〃 運動場	9,215	0	13,133	0	11,428	0
〃 相撲場	450	0	470	0	290	0
北方東運動場	1,018	0	682	0	4,068	0
北方東体育館	3,102	135,595	2,629	193,685	4,068	230,310
北方西体育館	6,235	164,285	3,717	163,025	3,120	171,040
サンスポーツランド北方多目的運動場	9,233	112,785	7,912	181,000	11,766	155,040
〃 ゲートボール場	0	0	0	0	0	0
北方スポーツセンター	15,900	648,365	19,075	640,690	21,942	423,360
小 計	61,926	1,220,850	65,550	1,318,230	78,330	1,131,460
合 計	193,430	10,314,510	199,273	10,145,310	233,866	11,597,740

武雄市文化会館

1 所在地

武雄市武雄町大字武雄5 5 3 8 番地 1

2 施設の概要

ホール棟 延床面積 8, 5 3 0 m²
 構 造 鉄骨鉄筋コンクリート 地上4階 地下1階
 竣 工 昭和5 0 年3 月2 0 日

中央公民館・集会棟・成人棟

延床面積 2, 3 2 0 m²
 構 造 鉄筋コンクリート造り2階建（一部3階）
 竣 工 昭和5 0 年3 月2 0 日

勤労青少年ホーム棟

延床面積 1, 1 5 9 m²
 構 造 鉄筋コンクリート造り2階建（一部3階）
 竣 工 昭和4 8 年3 月2 5 日

エネルギーセンター

延床面積 6 2 9 m²
 構 造 鉄筋コンクリート造り2階建
 竣 工 昭和5 0 年3 月2 0 日

3 収容人員別に見た施設の一覧

ホ ー ル	大ホール	1,380 席	車椅子席 4 席 収容人員 1,585 名
	小ホール	424 席	収容人員 500 名
	ミーティン グホール	150 名	会議室としてご利用の場合
		200 名	レセプション会場として、立食パーティーの場合
	市民ホール	100 m ²	展 示 会 場
会 議 室	洋 室	100 名	2 室
	洋 室	50 名	2 室
	洋 室	20～30 名	3 室
	洋 室	12～15 名	4 室
	和 室	30 名	2 室
	和 室	6～10 名	3 室

※他に、軽運動室、音楽室、陶芸実習室等があります。

武雄市文化会館運営審議会委員名簿

平成 2 1 年 4 月現在

氏 名	所属団体・役職名	任 期
古 賀 行 雄	武雄市文化会議	H20.4.1～H22.3.31
梶 山 朝 子	文化会館利用者代表	〃
早 田 幸 徳	武雄市小中学校校長会	〃
光 富 義 仁	武雄商工会議所	〃
宮 崎 修 輔	武雄市区長会	〃
琴 岡 節 子	武雄市文化協会	〃
新 里 貢	武雄市勤労者福祉協議会	〃
筒 井 正 人	武雄警察署	〃
中 村 範 子	学識経験者	〃
奥 野 さつき	学識経験者	〃

平成 2 1 年度武雄市文化会議事業計画

平成 2 1 年 4 月現在

月	事 業 内 容
4	総 会
5	常任理事会
8	市美術展覧会実行委員会
9	市美術展覧会作品募集開始 常任理事会
1 0	第 5 3 回武雄市文化祭（1 1 月末まで）
1 1	第 2 8 回武雄市美術展覧会（1 1 月 1 日～3 日）
1 2	武雄文化だより第 5 号発行 文化会議懇談会
2	常任理事会
3	常任理事会

平成 2 1 年度武雄市文化協会事業計画

平成 2 1 年 4 月現在

日 程	催 し 名	会 場
4月12日(日)	宮崎駿監督作品「崖の上のポニョ」	大ホール
5月23日(土) 24日(日)	滝田洋二郎監督作品「おくりびと」	北方公民館
5月31日(日)		大ホール
6月14日(日)	森山直太郎コンサートツアー 2 0 0 9	大ホール
7月12日(日)	高校生のための舞台技術研修会	小ホール
7月26日(日)	第 3 5 回佐賀県西部地区高校演劇祭	小ホール
10月17日(土)	宝石箱コンサートⅧ	北方公民館
10月18日(日)	米村でんじろうサイエンスショー	大ホール
3月22日(月)	「空、海、大地と木のうた」をうたう with OMURA室内合奏団	大ホール



第 2 8 回たけお音楽祭

平成21年度 大会等開催予定状況(大ホール・小ホール)

平成21年4月現在

開催予定日		大会・催し物等の名称
4月	5日	ヤマハ音楽教室スプリングコンサート
	8日	島田洋七の「佐賀のがばいばあちゃん」映画招待試写会
	12日	宮崎駿監督作品「崖の上のポニョ」
	19日	山内ミュージックひばり会チャリティカラオケ発表会
	23日	武雄町婦人会総会
	26日	日舞 藤間万ゆ会 おさらい会
	29日	劇団カッパ座公演「つるのおんがえし」
5月	15日	武雄町老人クラブ総会
	17日	たつみ会 日本舞踊おさらい会
	24日	武雄市地域婦人連絡協議会総会
	27日	武雄杵島森林組合 第25回通常総代会
	31日	第29回たけお音楽祭
6月	1日	住民健診(1日～5日・8日～11日)
	18日	佐賀県高等学校生徒指導連盟総会
	21日	武雄中学校吹奏楽部
	26日	武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業(～28日)
7月	4日	武雄中学校吹奏楽部(～5日・11日～12日)
	12日	高校生のための舞台技術研修会
	20日	山内中学校吹奏楽部
	24日	武雄中学校吹奏楽部(～26日)
	26日	第34回佐賀県西部地区高校演劇祭
8月	3日	佐賀県杵武地区人権同和教育夏期講座
	7日	武雄市教育研究大会
	9日	玄海人交流音楽祭
	22日	第23回「昔話を楽しむ九州交流会」佐賀大会
	27日	佐賀県同和問題講演会
9月	4日	武雄高校文化祭
	5日	全国重症心身障害児(者)を守る会九州沖縄ブロック 佐賀大会
	11日	食農資源経済学会
	19日	武雄町敬老会

開催予定日		大会・催し物等の名称
10月	8日	佐賀女子高校武雄校舎 戴帽式
	15日	佐賀県音楽教育研究大会
	17日	県民体育大会開会式
	18日	米村でんじろうサイエンスショー
11月	1日	子育て支援フェスタ
	14日	合唱団やまびこコンサート
	21日	よい子の合同音楽祭(22日～)
	22日	第14回チャリティーFMS大正琴発表会(8日～)
	28日	武雄市弁論大会
12月	6日	武雄公民館まつり
	9日	NHK公開録画「あなたの街で夢コンサート」
	19日	武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業(～20日)
	26日	武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業(～27日)
1月	3日	武雄市成人式
	9日	武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業演奏会(～11日)
	17日	日本舞踊 寿扇会
	22日	県保健体育研究大会
	29日	人権フェスタ
	31日	トムソーヤフェスティバル
2月	7日	キンダー音楽祭
	11日	建国記念の日式典
	13日	食育祭
	14日	JAさが女性フェスティバル
	27日	光の園保育園お遊戯会
3月	3日	コープサービス歌謡ショー
	14日	武雄中学校吹奏楽部演奏会
	22日	「空、海、大地と木のうた」をうたう コンサート
	28日	武雄高校吹奏楽部演奏会

武雄市文化会館会議室利用状況

棟別	年 度	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	室 名	回数	稼働率	回数	稼働率	回数	稼働率	回数	稼働率	回数	稼働率	回数	稼働率
集会棟	和室研修室	390	42.2%	360	39.1%	420	45.5%	406	43.9%	393	42.5%	358	40.5%
	料理実習室	63	6.8%	79	8.6%	73	7.9%	91	9.8%	118	12.8%	95	10.7%
	大集会室A	456	49.4%	450	48.9%	455	49.2%	452	48.9%	419	45.3%	446	50.4%
	大集会室B	385	41.7%	372	40.4%	417	45.1%	389	42.1%	343	37.1%	323	36.5%
	小会議室A	469	50.8%	445	48.3%	390	42.2%	397	43.0%	405	43.8%	369	41.7%
	小会議室B	393	42.5%	372	40.4%	293	31.7%	361	39.1%	430	46.5%	419	47.3%
	和室会議室	205	22.2%	181	19.7%	139	15.0%	146	15.8%	139	15.0%	131	14.8%
	小集会室	342	37.0%	306	33.2%	401	43.4%	316	34.2%	272	29.4%	234	26.4%
	ラウンジ	167	18.1%	448	48.6%	141	15.3%	156	16.9%	205	22.2%	155	17.5%
成人棟	中集会室A	508	55.0%	462	50.2%	493	53.4%	380	41.1%	389	42.1%	335	37.9%
	中集会室B	572	61.9%	549	59.6%	575	62.2%	491	53.1%	479	51.8%	404	45.6%
	和洋裁研修室	271	29.3%	274	29.8%	314	34.0%	296	32.0%	286	31.0%	289	32.6%
	多目的スタジオ	-	-	-	-	-	-	924	100.0%	924	100.0%	726	82.0%
	中研修室	594	64.3%	455	49.4%	649	70.2%	446	48.3%	259	28.0%	252	28.5%
	美術アトリエ	57	6.2%	65	7.1%	38	4.1%	50	5.4%	50	5.4%	43	4.9%
	小研修室A	208	22.5%	298	32.4%	491	53.1%	275	29.8%	924	100.0%	166	18.8%
	小研修室B	-	-	-	-	22	2.4%	189	20.5%	462	50.0%	214	24.1%
青少年棟	料理実習室	144	15.6%	139	15.1%	120	13.0%	123	13.3%	120	13.0%	88	9.9%
	講 習 室	349	37.8%	295	32.0%	408	44.2%	285	30.8%	320	34.6%	230	26.0%
	集 会 室	471	51.0%	434	47.1%	527	57.0%	433	46.9%	497	53.8%	384	43.4%
	音 楽 室	425	46.0%	460	49.9%	466	50.4%	509	55.1%	470	50.9%	446	50.4%
	工作実習室	86	9.3%	72	7.8%	77	8.3%	75	8.1%	60	6.5%	78	8.8%
	陶芸実習室	618	66.9%	797	86.5%	673	72.8%	718	77.7%	764	82.7%	686	77.5%
	和室研修室	204	22.1%	202	21.9%	161	17.4%	151	16.3%	124	13.4%	114	12.9%
	軽運動室	607	65.7%	634	68.8%	555	60.1%	614	66.5%	601	65.0%	548	61.9%
	ラウンジ	508	55.0%	911	98.9%	758	82.0%	620	67.1%	436	47.2%	425	48.0%
小ホール棟	大 楠	231	25.0%	250	27.1%	323	35.0%	274	29.7%	304	32.9%	259	29.3%
	和 室 A	108	11.7%	156	16.9%	192	20.8%	184	19.9%	279	30.2%	182	20.6%
	和 室 B	80	8.7%	128	13.9%	127	13.7%	134	14.5%	199	21.5%	132	14.9%
合計(回数)		8,911		9,594		9,698		9,885		10,671		8,531	
平均稼働率		33.3%		35.9%		37.5%		36.9%		39.8%		33.2%	

※実習室(美術・多目的・料理・工作)は、その特殊性から使用が限定されるので、全体的な稼働率としても低く押さえられている

※多目的スタジオは、平成15～17年度武雄市・山内町・北方町の合併協議会事務局として使用

※多目的スタジオは、平成18・19年度高校総体事務局として使用

※平成19年度小研修室Aは、文化財報告書作成用の事務室として使用

		書名	編・著者名	発行年
武雄市	第1集	武雄の蘭学	有馬 成甫	昭和37
武雄市	第2集	おつぼ山神籠石	九州大学 鏡山 猛	昭和40
武雄市	第3集	玉島古墳	県教委 木下 之治	昭和48
武雄市	第4集	潮見古墳	県教委 木下 之治	昭和50
武雄市	第5集	史跡おつぼ山神籠石保存管理計画策定報告書		昭和53
武雄市	第6集	武雄鍋島文書目録	九州大学 中村質	昭和53
武雄市	第7集	史跡おつぼ山神籠石発掘調査報告 II		昭和54
武雄市	第8集	矢ノ浦古墳		昭和54
武雄市	第9集	武雄の荒踊	佐賀大学 米倉利昭	昭和55
武雄市	第10集	武雄鍋島家歴史資料目録（前編）	佐賀大学 米倉利昭	昭和57
武雄市	第11集	武雄鍋島家歴史資料目録（後編）	佐賀大学 米倉利昭	昭和58
武雄市	第12集	森崎遺跡		昭和58
武雄市	第13集	庄ノ前遺跡		昭和59
武雄市	第14集	郷ノ木遺跡B地点		昭和59
武雄市	第15集	六角川河川改修工事に伴う埋蔵文化財調査報告書(上巻＝みやこ遺跡、下巻＝茂手遺跡)		昭和61
武雄市	第16集	玉江遺跡		昭和62
武雄市	第17集	小野原遺跡		昭和62
武雄市	第18集	下貝原遺跡		昭和63
武雄市	第19集	みやこ遺跡 II		平成元
武雄市	第20集	甕屋遺跡		平成元
武雄市	第21集	武雄鍋島家歴史資料目録（続編）		平成元
武雄市	第22集	南永野遺跡		平成2
武雄市	第23集	天神裏遺跡		平成2
武雄市	第24集	釈迦寺遺跡		平成2
武雄市	第25集	改訂 武雄鍋島家旧蔵漢籍分類目録	二松学舎大学 高山節也	平成2
武雄市	第26集	小桶遺跡		平成3
武雄市	第27集	武雄市内古窯跡分布調査報告書		平成4
武雄市	第28集	みやこ遺跡 III		平成5
武雄市	第29集	真手野舞浮立	佐賀大学 米倉利昭ほか	平成5
武雄市	第30集	七曲窯跡		平成5
武雄市	第31集	七曲遺跡		平成5
武雄市	第32集	多蛇古墳群		平成5
武雄市	第33集	武雄市内古窯跡群発掘調査報告書 I		平成6
武雄市	第34集	藤田遺跡		平成6
武雄市	第35集	武雄市内古窯跡群発掘調査報告書 II		平成7
武雄市	第36集	武雄市内古窯跡群発掘調査報告書 III		平成8
武雄市	第37集	武雄市内古窯跡群発掘調査報告書 IV		平成9
武雄市	第38集	武雄市内古窯跡群発掘調査報告書 V		平成10
武雄市	第39集	武雄市内古窯跡群発掘調査報告書 VI		平成11
武雄市	第40集	武雄市内古窯跡群発掘調査報告書 VII		平成12
武雄市	第41集	武雄市内遺跡発掘調査報告書		平成13
武雄市	第42集	梶原遺跡		平成14
山内町	第1集	阿捨利遺跡		平成17
北方町	第1集	牧古窯跡	県教委 木下之治	昭和51
北方町	第2集	追分古墳	県教委 高瀬哲郎	昭和58
北方町	第3集	鳴瀬山頂古墳群	県教委 蒲原宏行	昭和62
北方町	第4集	高野古墳	県教委 森田孝志	平成9
北方町	第5集	貝良木遺跡		平成16
武雄市	第49集	武雄市内遺跡確認調査報告書		平成20

国・県・市指定重要文化財・史跡・天然記念物等一覧表

(佐賀県武雄市教育委員会)

国指定11件、登録文化財3件

	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地	種 別 内 容
1	重要文化財	木造四天王立像	4軀	国宝 大正4年3月26日 重文 昭和25年8月29日 彫第2095号	広福護国禅寺	武雄町蓬莱町	建造物 (彫刻)
2	天然記念物	カササギ生息地		大正12年3月7日 内務省告示第57号	(佐賀県)	(別記)	動物
3	天然記念物	川古のクス	1株	大正13年12月9日 内務省告示第777号	武雄市	若木町川古7843 番地 外	植 物
4	天然記念物	黒髪山カネコシダ自生地		昭和2年4月8日 内務省告示第315号	宮野森林組合、 個人2名(武雄市)	山内町宮野 黒髪山	植 物
5	史 跡	肥前陶器窯跡	市内 4箇所	昭和15年2月10日 文部省告示第64号	武雄市		遺跡 (古窯跡)
		小峠窯		平成17年7月14日 追加指定・名称変更 文部省告示第64号		武内町小峠	
		大谷窯				武内町大谷	
		錆谷窯				武内町錆谷	
		土師場物原山				武内町黒牟田	
6	史 跡	おつぼ山神籠石	1地域	昭和41年6月21日 文化財保護委員会告示第54号 平成16年9月30日 追加指定及び一部解除 文部省告示第149号	武雄市	橘町大日	遺跡 (城跡)
7	重要無形民俗文化財	武雄の荒踊	3団体	昭和52年5月17日 文部省告示第93号			民俗芸能
		宇土手の荒踊			宇土手荒踊保存会	東川登町宇土手	
		高 瀬の荒踊			高瀬荒踊保存会	西川登町高瀬	
		中 野の荒踊			中野荒踊保存会	朝日町中野	
8	重要文化財	武雄神社文書	25巻 (231通)	昭和54年6月6日 文第56号	武雄神社	佐賀県立図書館 (寄託)	古文書
9	史 跡	肥前磁器窯跡 百間窯跡	1箇所	昭和55年3月24日 文部省告示第49号	個人6名	山内町宮野	遺跡 (古窯跡)
10	重要文化財	武雄温泉新館及び楼門	2棟	平成17年7月22日 文部科学省告示第122号	武雄温泉株式会社	武雄町武雄550	建造物
11	重要無形文化財	青磁		平成19年9月6日 工芸第171号	(保持者) 中島 宏	西川登町小田志	工芸技術
1	登録有形文化財	如蘭塾塾舎及び寄宿舍	1棟	平成11年8月23日 平成11年9月7日 文部省告示第173号	財団法人 清香奨学会	武雄町武雄 4322	登録番号 41-0012
2	登録有形文化財	如蘭塾迎賓館	1棟	平成11年8月23日 平成11年9月7日 文部省告示第173号	財団法人 清香奨学会	武雄町武雄 4322	登録番号 41-0013
3	登録有形文化財	桑原家住宅主屋	1棟	平成17年7月12日 平成17年8月2日 文部科学省告示第126号	桑原ツヤ子	朝日町甘久195 6 番地2	登録番号 41-0052

※ 天然記念物 カササギ生息地

(佐賀県) 指定地域⇒鳥栖市・三養基郡・神埼市・神埼郡・佐賀市・佐賀郡・多久市・小城市・武雄市・杵島郡・鹿島市・藤津郡

県指定29件

	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地	種 別 内 容
1	重要文化財	源頼朝加判 平盛時奉書	1通	昭和28年11月3日 重第4号昭和50年2月24日追加	武雄市	武雄市図書館・歴史資料館	古文書
2	重要文化財	銅造薬師如来立像	1軀	昭和34年3月20日 重第18号	歓喜寺	北方町芦原	彫刻
3	重要無形民俗文化財	かんこ踊	1団体	昭和41年4月23日 無(芸)第13号	かんこ踊保存会	山内町鳥海	民俗芸能
4	重要文化財	銅鉾	1口	昭和52年3月11日 重第47号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・歴史資料館	考古資料
5	天然記念物	大聖寺のまき	4株	昭和53年3月20日 記第17号	大聖寺	北方町大崎	植物
6	重要文化財	潮見古墳出土遺物	1括	昭和54年3月31日 重第58号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・歴史資料館	考古資料
7	史 跡	潮見古墳	1基	昭和54年3月31日 史第22号	個人	橘町永島	遺跡(古墳)
8	重要無形民俗文化財	真手野の舞浮立	1 団 体	昭和54年3月31日 無民第21号	真手野舞浮立保存会	武内町真手野	民俗芸能
9	重要有形民俗文化財	荒踊絵馬	1面	昭和54年3月31日 有民第4号	鳥海区	山内町鳥海	絵 画
10	重要有形民俗文化財	面浮立絵馬	1面	昭和54年3月31日 有民第5号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・歴史資料館	絵 画
11	史 跡	矢ノ浦古墳	1基	昭和55年3月21日 史第23号	武雄市	武雄町永島	遺跡(古墳)
12	重要文化財	矢ノ浦古墳出土 変形獣帯鏡	1面	昭和55年3月21日 重第61号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・歴史資料館	考古資料
13	重要文化財	矢ノ浦経塚出土遺物	1括	昭和55年3月21日 重第62号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・歴史資料館	考古資料
14	史 跡	筒江窯跡 (附)庚申刻字塔、再興 記念碑、石祠各1基	1箇所	昭和56年3月16日 史第24号	個人7名	山内町宮野	遺跡(古窯跡)
15	重要文化財	茂手遺跡出土 有鉤釧形銅製品	1箇	昭和57年3月19日 重第73号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・歴史資料館	考古資料
16	重要文化財	絹本着色阿弥陀 八大菩薩像	1幅	昭和60年3月20日 重第92号	広福護国禅寺	佐賀県立博物館 (寄託)	絵 画
17	重要文化財	絹本墨画淡彩 善財童子歴参図	1幅	昭和60年3月20日 重第93号	広福護国禅寺	佐賀県立博物館 (寄託)	絵 画
18	重要文化財	絹本墨画淡彩 楊柳観音像	1幅	昭和60年3月20日 重第94号	広福護国禅寺	佐賀県立博物館 (寄託)	絵 画
19	重要文化財	絹本着色 釈迦三尊及び比丘像	1幅	昭和60年3月20日 重第95号	広福護国禅寺	佐賀県立博物館 (寄託)	絵 画
20	重要文化財	木造釈迦如来座像	1軀	昭和60年3月20日 重第96号	広福護国禅寺	武雄町富岡	彫 刻
21	重要文化財	銅造誕生仏	1軀	昭和60年3月20日 重第97号	広福護国禅寺	佐賀県立博物館 (寄託)	彫 刻
22	重要文化財	みやこ遺跡出土 木製鞍前輪	1点	平成元年3月27日 重第122号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・歴史資料館	考古資料
23	県重要文化財	枕島山一号及び二号石 棺墓出土遺物	一括	平成元年3月27日 重第119号	佐賀県立博物館	佐賀市城内 一丁目	考古資料
	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地	種 別 内 容

24	県重要文化財	東宮裾遺跡甕棺墓 出土遺物	一括	平成元年3月27日 重第120号	佐賀県立博物館	佐賀市城内 一丁目	考古資料
25	史 跡	玉島古墳	1基	平成2年3月30日 史第32号	武雄市	橘町大日	遺跡(古墳)
26	重要文化財	釈迦寺遺跡 出土遺物	1括	平成3年3月30日 重第130号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館	考古資料
27	史 跡	多蛇古古墳	1基	平成6年3月31日 史第39号	武雄市	朝日町甘久	遺跡(古墳)
28	重要無形文化財	陶芸染付和紙染		平成6年3月31日 無第7号	(保持者) 江口勝美	東川登町永野	工芸技術
29	重要文化財	鶴田家文書 (因幡守勝系)	1括	平成9年5月9日 重第159号	個人	武雄市図書館・歴 史資料館(寄託)	古文書

市指定62件

	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地	種 別 内 容
1	重要文化財	大 砲	3 門	昭和45年7月15日 市指第2号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	工芸品
2	天然記念物	武雄の大楠	1 株	昭和45年7月15日 市指第3号	武雄市	武雄市武雄	植物
3	重要文化財	武雄神社の肥前鳥居	2 基	昭和48年2月20日 市指第4号	武雄神社	武雄町武雄	建造物
4	重要文化財	潮見神社の懸仏	1 体	昭和48年2月20日 市指第5号	潮見神社	橘町永島	工芸品
5	重要文化財	銅 鐘	1 口	昭和49年4月15日 市指第7号	広福護国禅寺	武雄町富岡	工芸品
6	重要文化財	石造八並の塔	1 基	昭和49年4月15日 市指第8号	八並区	武雄町富岡	建造物
7	重要文化財	石造狛犬	1 対	昭和49年4月15日 市指第9号	神六神社	西川登町神六	彫刻
8	重要文化財	武雄鍋島家文書	6 2 通	昭和50年4月25日 市指第11号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	古文書
9	重要有形民俗文化財	石造六地藏	1 対	昭和53年3月9日 (山内町) 民第1号	定林寺	山内町宮野	民俗資料
10	重要文化財	石造六地藏	1 基	昭和53年3月9日 (山内町) 有第1号	個人 (筒江地区)	山内町宮野	建造物
11	重要有形民俗文化財	石造六地藏	1 基	昭和53年3月9日 (山内町) 民第2号	無動院	山内町大野	民俗資料
12	史跡	立中(塔頭)		昭和53年3月9日 (山内町) 記第1号	個人	山内町鳥海	墓域
13	史跡	住吉城趾	1 城	昭和53年3月9日 (山内町) 記第2号	武雄市 個人	山内町宮野	遺跡(城跡)
14	重要文化財	石造宝篋印塔	2 基	昭和54年4月12日 市指第14号	秀岩寺	若木町川古	建造物
15	重要文化財	円応寺の半鐘	1 口	昭和54年4月12日 市指第15号	円応寺	武雄町富岡	工芸品
16	重要文化財	石造十三仏板碑	1 基	昭和56年3月30日 (山内町) 重第2号	瑞応寺	山内町大野	工芸品
	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地	種 別 内 容

17	重要文化財	石造閻魔王像	1 体	昭和56年3月30日 (山内町) 重第3号	小路地区	山内町宮野	工芸品
18	重要文化財	西光密寺の懸仏	3 面	昭和56年3月30日 (山内町) 重第4号	定林寺	山内町宮野	工芸品
19	重要文化財	石造風神・雷神像	1 対	昭和56年3月30日 (山内町) 重第5号	西光密寺	山内町宮野	工芸品
20	重要無形文化財	陶磁器彫刻技法		昭和58年3月30日 (山内町) 無(工) 第1号	(保持者) 樋渡義晴(陶六)	山内町宮野	工芸技術
21	重要文化財	牛ノ谷経塚出土品	1 括	昭和58年6月6日 市指第17号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館	考古資料
22	重要文化財	おつば山青銅経筒	1 口	昭和58年6月6日 市指第18号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館	考古資料
23	重要無形民俗文化財	志久七囃子浮立	1 団体	昭和58年12月17日 (北方) 町指第1号	志久七囃子浮立 保存会	北方町木ノ元、 高野	民俗芸能
24	重要文化財	石造眼鏡橋 (宿田橋)	1 基	昭和59年4月1日 (山内町) 重第1号	武雄市	山内町鳥海	建造物
25	重要文化財	西福寺の半鐘	1 口	昭和60年4月22日 市指第20号	西福寺	武雄町武雄	工芸品
26	天然記念物	塚崎の大楠	1 株	昭和60年4月22日 市指第21号	武雄市	武雄町武雄	植物(名木)
27	重要無形民俗文化財	大日の皮浮立	1 団体	昭和62年4月1日 市指第22号	大日皮浮立保存会	橘町大日	民俗芸能
28	重要文化財	大 砲	1 門	昭和63年4月26日 市指第23号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館	工芸品
29	重要無形民俗文化財	袴野面浮立	1 団体	平成4年3月9日 市指第25号	袴野面浮立保存会	東川登町袴野	民俗芸能
30	重要文化財	円応寺アーチ型石門	1 基	平成5年4月30日 市指第26号	円応寺	武雄町富岡	建造物
31	重要文化財	円応寺鳥居型石門	1 基	平成5年4月30日 市指第27号	円応寺		建造物
32	重要文化財	武雄の蘭書	138冊	平成6年4月27日 市指第29号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	典籍
33	重要文化財	郷ノ木遺跡出土 小形仿製鏡	1 面	平成6年4月27日 市指第30号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館	考古資料
34	重要文化財	川古のクス幹彫り 観音立像 (附)銅造如意輪観音坐像	1 軀 1 軀	平成6年11月30日 市指第31号	武雄市	若木町川古	彫刻
35	重要文化財	木造後藤貴明公像	1 軀	平成7年5月2日 市指第32号	貴明寺	武雄町永島	彫刻
36	重要文化財	南樞志	78冊 (170巻)	平成7年5月2日 市指第33号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	典籍
37	重要無形民俗文化財	武雄供日の 流鏝馬行事	1 団体	平成7年11月8日 市指第34号	武雄流鏝馬保存会	武雄市武雄町	行事
38	重要文化財	大砲等設計図及び切形	1 括	平成8年5月13日 市指第35号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	歴史資料
39	重要有形民俗文化財	炭鉱絵馬	1 面	平成9年9月5日 (北方) 町指第2号	大崎八幡社	武雄市図書館・ 歴史資料館(寄託)	民俗資料
	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地	種 別 内 容

40	重要有形民俗文化財	四季耕作図絵馬	1面	平成9年9月5日 (北方) 町指第3号	稲主神社	武雄市図書館・ 歴史資料館(寄託)	民俗資料
41	重要文化財	地球儀	1基	平成10年4月3日 市指第36号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	歴史資料
42	重要文化財	天球儀	1基	平成10年4月3日 市指第37号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	歴史資料
43	重要文化財	有馬之役 戦死者慰霊碑	1基	平成10年4月3日 市指第38号	円応寺	武雄町川良	歴史資料
44	重要文化財	如来形座像浮彫	3面	平成11年3月3日 (山内町) 重第7号	定林寺	山内町宮野	彫刻
45	重要文化財	五鈷杵	1口	平成11年3月3日 (山内町) 重第8号	定林寺	山内町宮野	工芸品
46	重要有形民俗文化財	四季耕作図絵馬	1面	平成11年3月3日 (山内町) 重第1号	黒髪神社	佐賀県立博物館 (寄託)	絵画
47	重要有形民俗文化財	天井絵	150面	平成11年3月3日 (山内町) 重第3号	鳥海区	山内町鳥海	民俗資料
48	重要文化財	薬師如来立像	1体	平成11年3月3日 (山内町) 重第9号	船ノ原区	山内町鳥海	彫刻
49	重要文化財	俱利伽羅龍王碑	1基	平成11年4月30日 (北方) 町指第4号	勇猛寺	北方町大渡	建造物(石造)
50	重要文化財	陽刻線描宝塔	1基	平成15年3月27日 市指第39号	武雄温泉株式会社	武雄町武雄 淀姫神社下路傍	彫刻
51	重要文化財	黒髪神社の肥前鳥居	3基	平成15年3月27日 (山内町) 重第10号	黒髪神社	山内町宮野	建造物
52	重要無形民俗文化財	黒髪神社の流鏝馬神事		平成15年3月27日 (山内町) 重無第1号	黒髪神社流鏝馬 奉賛会	山内町宮野 及び山内町内	行事
53	重要文化財	木造牛頭天王坐像 (附)木造神像等	1軀 8軀	平成16年4月30日 市指第40号	小楠区	武雄市図書館・ 歴史資料館(寄託)	彫刻
54	史跡	李祥古場窯跡	1基	平成16年4月30日 市指第41号	個人3名	武内町真手野	遺跡(古窯跡)
55	天然記念物	馬場の山桜	1株	平成17年3月30日 市指第42号	個人	武内町真手野	樹木
56	重要文化財	緑褐釉櫛目草文大皿	1点	平成18年2月23日 市指第43号	個人	武雄市内	工芸品
57	重要文化財	象嵌鶴文大皿	1点	平成18年2月23日 市指第44号	個人	武雄市内	工芸品
58	重要文化財	鉄絵緑彩松樹文大皿	1点	平成18年2月23日 市指第45号	個人	武雄市内	工芸品
59	重要文化財	鉄絵緑彩岩松樹文甕	1点	平成18年2月23日 市指第46号	個人	武雄市内	工芸品
60	重要無形民俗文化財	三間坂の荒踊	1団体	平成19年3月30日 市指第47号	三間坂無形文化財 保存会	山内町三間坂	民俗芸能
61	重要文化財	皆春齋御絵具	1括	平成20年2月21日 市指第48号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	歴史資料
62	重要文化財	肥前全図	1舗	平成21年3月30日 市指第49号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館	歴史資料

合計 105 件 (平成21年4月1日現在)

市指定62件

	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地
1	重要文化財	大 砲	3 門	昭和45年7月15日 市指第2号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
2	天然記念物	武雄の大楠	1 株	昭和45年7月15日 市指第3号	武雄市	武雄市武雄
3	重要文化財	武雄神社の肥前鳥居	2 基	昭和48年2月20日 市指第4号	武雄神社	武雄町武雄
4	重要文化財	潮見神社の懸仏	1 体	昭和48年2月20日 市指第5号	潮見神社	橘町永島
5	重要文化財	銅 鐘	1 口	昭和49年4月15日 市指第7号	広福護国禅寺	武雄町富岡
6	重要文化財	石造八並の塔	1 基	昭和49年4月15日 市指第8号	八並区	武雄町富岡
7	重要文化財	石造狛犬	1 対	昭和49年4月15日 市指第9号	神六神社	西川登町神六
8	重要文化財	武雄鍋島家文書	6 2 通	昭和50年4月25日 市指第11号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
9	重要有形民俗文化財	石造六地藏	1 対	昭和53年3月9日 (山内町) 民第1号	定林寺	山内町宮野
10	重要文化財	石造六地藏	1 基	昭和53年3月9日 (山内町) 有第1号	個人 (筒江地区)	山内町宮野
11	重要有形民俗文化財	石造六地藏	1 基	昭和53年3月9日 (山内町) 民第2号	無動院	山内町大野
12	史跡	立中(塔頭)		昭和53年3月9日 (山内町) 記第1号	個人	山内町鳥海
13	史跡	住吉城趾	1 城	昭和53年3月9日 (山内町) 記第2号	武雄市 個人	山内町宮野
14	重要文化財	石造宝篋印塔	2 基	昭和54年4月12日 市指第14号	秀岩寺	若木町川古
15	重要文化財	円応寺の半鐘	1 口	昭和54年4月12日 市指第15号	円応寺	武雄町富岡
16	重要文化財	石造十三仏板碑	1 基	昭和56年3月30日 (山内町) 重第2号	瑞応寺	山内町大野
17	重要文化財	石造閻魔王像	1 体	昭和56年3月30日 (山内町) 重第3号	小路地区	山内町宮野
18	重要文化財	西光密寺の懸仏	3 面	昭和56年3月30日 (山内町) 重第4号	定林寺	山内町宮野
19	重要文化財	石造風神・雷神像	1 対	昭和56年3月30日 (山内町) 重第5号	西光密寺	山内町宮野
20	重要無形文化財	陶磁器彫刻技法		昭和58年3月30日 (山内町) 無(工)第1号	(保持者) 樋渡義晴(陶六)	山内町宮野
21	重要文化財	牛ノ谷経塚出土品	1 括	昭和58年6月6日 市指第17号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館
22	重要文化財	おつぼ山青銅経筒	1 口	昭和58年6月6日 市指第18号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館
23	重要無形民俗文化財	志久七囃子浮立	1 団体	昭和58年12月17日 (北方) 町指第1号	志久七囃子浮立保存会	北方町木ノ元、 高野
24	重要文化財	石造眼鏡橋 (宿田橋)	1 基	昭和59年4月1日 (山内町) 重第1号	武雄市	山内町鳥海

	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地
25	重要文化財	西福寺の半鐘	1 口	昭和60年4月22日 市指第 2 0 号	西福寺	武雄町武雄
26	天然記念物	塚崎の大楠	1 株	昭和60年4月22日 市指第 2 1 号	武雄市	武雄町武雄
27	重要無形民俗文化財	大日の皮浮立	1 団体	昭和62年4月1日 市指第 2 2 号	大日皮浮立保存会	橘町大日
28	重要文化財	大 砲	1 門	昭和63年4月26日 市指第 2 3 号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館
29	重要無形民俗文化財	袴野面浮立	1 団体	平成4年3月9日 市指第 2 5 号	袴野面浮立保存会	東川登町袴野
30	重要文化財	円応寺アーチ型石門	1 基	平成5年4月30日 市指第 2 6 号	円応寺	武雄町富岡
31	重要文化財	円応寺鳥居型石門	1 基	平成5年4月30日 市指第 2 7 号	円応寺	武雄町富岡
32	重要文化財	武雄の蘭書	1 3 8 冊	平成6年4月27日 市指第 2 9 号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
33	重要文化財	郷ノ木遺跡出土 小形仿製鏡	1 面	平成6年4月27日 市指第 3 0 号	武雄市教育委員会	武雄市図書館・ 歴史資料館
34	重要文化財	川古のクス幹彫り 観音立像 (附)銅造如意輪観音坐像	1 軀 1 軀	平成6年11月30日 市指第 3 1 号	武雄市	若木町川古
35	重要文化財	木造後藤貴明公像	1 軀	平成7年5月2日 市指第 3 2 号	貴明寺	武雄町永島
36	重要文化財	南樞志	7 8 冊 (170巻)	平成7年5月2日 市指第 3 3 号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
37	重要無形民俗文化財	武雄供日の 流鏑馬行事	1 団体	平成7年11月8日 市指第 3 4 号	武雄流鏑馬保存会	武雄市武雄町
38	重要文化財	大砲等設計図及び切形	1 括	平成8年5月13日 市指第 3 5 号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
39	重要有形民俗文化財	炭鉾絵馬	1 面	平成9年9月5日 (北方) 町指第 2 号	大崎八幡社	武雄市図書館・ 歴史資料館 (寄託)
40	重要有形民俗文化財	四季耕作図絵馬	1 面	平成9年9月5日 (北方) 町指第 3 号	稲主神社	武雄市図書館・ 歴史資料館 (寄託)
41	重要文化財	地球儀	1 基	平成10年4月3日 市指第 3 6 号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
42	重要文化財	天球儀	1 基	平成10年4月3日 市指第 3 7 号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
43	重要文化財	有馬之役 戦死者慰霊碑	1 基	平成10年4月3日 市指第 3 8 号	円応寺	武雄町川良
44	重要文化財	如来形座像浮彫	3 面	平成11年3月3日 (山内町) 重第 7 号	定林寺	山内町宮野
45	重要文化財	五鈷杵	1 口	平成11年3月3日 (山内町) 重第 8 号	定林寺	山内町宮野
46	重要有形民俗文化財	四季耕作図絵馬	1 面	平成11年3月3日 (山内町) 重有第 1 号	黒髪神社	佐賀県立博物館 (寄託)
47	重要有形民俗文化財	天井絵	150面	平成11年3月3日 (山内町) 重有第 3 号	鳥海区	山内町鳥海
48	重要文化財	薬師如来立像	1 体	平成11年3月3日 (山内町) 重第 9 号	船ノ原区	山内町鳥海
49	重要文化財	俱利伽羅龍王碑	1 基	平成11年4月30日 (北方) 町指第 4 号	勇猛寺	北方町大渡
50	重要文化財	陽刻線描宝塔	1 基	平成15年3月27日 市指第 3 9 号	武雄温泉株式会社	武雄町武雄 淀姫神社下路傍
51	重要文化財	黒髪神社の肥前鳥居	3 基	平成15年3月27日 (山内町) 重第 1 0 号	黒髪神社	山内町宮野

	種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所有者(管理者)	所 在 地
52	重要無形民俗文化財	黒髪神社の流鏑馬神事		平成15年3月27日 (山内町) 重無第1号	黒髪神社流鏑馬奉賛会	山内町宮野 及び山内町内
53	重要文化財	木造牛頭天王坐像 (附)木造神像等	1 軀 8 軀	平成16年4月30日 市指第40号	小楠区	武雄市図書館・ 歴史資料館(寄託)
54	史 跡	李祥古場窯跡	1 基	平成16年4月30日 市指第41号	個人3名	武内町真手野
55	天然記念物	馬場の山桜	1 株	平成17年3月30日 市指第42号	個人	武内町真手野
56	重要文化財	緑褐釉櫛目草文大皿	1 点	平成18年2月23日 市指第43号	個人	武雄市内
57	重要文化財	象嵌鶴文大皿	1 点	平成18年2月23日 市指第44号	個人	武雄市内
58	重要文化財	鉄絵緑彩松樹文大皿	1 点	平成18年2月23日 市指第45号	個人	武雄市内
59	重要文化財	鉄絵緑彩岩松樹文甕	1 点	平成18年2月23日 市指第46号	個人	武雄市内
60	重要無形民俗文化財	三間坂の荒踊	1団体	平成19年3月30日 市指第47号	間坂無形文化財保存	山内町三間坂
61	重要文化財	皆春齋御絵具	1括	平成20年2月21日 市指第48号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館
62	重要文化財	肥前全図	1舗	平成21年3月30日 市指第49号	武雄市	武雄市図書館・ 歴史資料館

合計 105 件 (平成21年4月1

種 別 内 容
工芸品
植物
建造物
工芸品
工芸品
建造物
彫刻
古文書
民俗資料
建造物
民俗資料
墓域
遺跡（城跡）
建造物
工芸品
工芸品
工芸品
工芸品
工芸品
工芸技術
考古資料
考古資料
民俗芸能
建造物

種 別 内 容
工芸品
植物（名木）
民俗芸能
工芸品
民俗芸能
建造物
建造物
典籍
考古資料
彫刻
彫刻
典籍
行事
歴史資料
民俗資料
民俗資料
歴史資料
歴史資料
歴史資料
彫刻
工芸品
絵画
民俗資料
彫刻
建造物（石造）
彫刻
建造物

種別内容

行事
彫刻
遺跡（古窯跡）
樹木
工芸品
工芸品
工芸品
工芸品
民俗芸能
歴史資料
歴史資料

日現在)

武雄市文化財保護審議会委員名簿

任期：平成２０年４月１日～平成２２年３月３１日

氏名	担当分野	役 職 等
江口 成子	歴史	中学校教諭
尾崎 葉子	歴史	有田町歴史民俗資料館長
高島 忠平	考古	佐賀女子短期大学学長
佐田 茂	考古	元佐賀大学教授
上野 正昭	民俗	無職
金子 信二	民俗	佐賀水ものがたり館長
宮原トシエ	美術工芸	工房わらべ主宰
鈴田由紀夫	美術工芸	県立九州陶磁文化館副館長
小池 英毅	記念物	佐賀県植物友の会幹事
馬場 辰次	記念物	黒髪 of 自然を守る会
松尾 普一	建造物	佐賀県建築士会員
高瀬 哲郎	建造物	元県立名護屋城博物館学芸課長
樋渡 敏暲	地域	前武雄歴史研究会長
黒髪 和裕	地域	宮司
山北 勇	地域	前区長

武雄市図書館・歴史資料館

1 所在地

武雄市武雄町大字武雄5304番地1

2 施設の概要

敷地面積 10,160㎡ (延床面積 3,630㎡)

構 造 鉄筋コンクリート造、一部2階建

駐 車 場 96台収容 ・ 駐 輪 場 100台収容

【図書館】

面 積 2,270㎡

開架書架 80,000冊

閲覧席数 178席

書 庫 100,000冊収容可能

【蘭学館】

面 積 252㎡

展示点数 250点

【メディアホール】

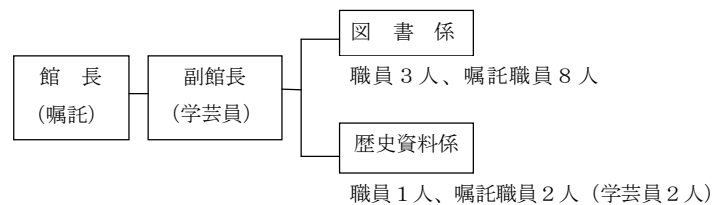
面 積 143㎡

収容人員 100人

【企画展示室】

面 積 162㎡

3 職員数 16人



4 図書係に関する平成21年度事業

(1) 講座等の開催

① 古典講座 (8回開催)

② 図書館子ども講座 (4回開催)

③ 子ども読書会 (10回開催)

- (2) 読書感想文・感想画コンクールの開催
- (3) 図書館企画展の開催
- (4) ブックスタート武雄版「おひざでよんで！」の開催
- (5) 釜山女子大との交流

5 歴史資料係に関する平成21年度事業

(1) 文化財の保存と活用

- ①文化財資料の閲覧・貸出
- ②文化財資料の保存・整備

③企画展示の実施

- 「嬉野家資料展」 4/4(土)～5/24(日)
- 「企画展示室貸出」
 - I「書家 田中清堂の遺作展」 6/6(土)～6/21(日)
 - II「作陶独立 40周年記念展」 6/26(土)～7/12(日)
 - III「武雄市美術協会 創立25周年記念展覧会」
 - 7/18(土)～8/2(日)
- 武雄の石炭産業(仮題) 8/11(火)～10/4(日)
- 蘭書展 10/24(土)～1/31(日)
- 図書館展(タイトル未定) 12/19(金)～2/1(日)
- 戦国の九州と武雄 2/13(土)～3/21(日)

※蘭学館ミニ企画展 年4～5回程度

(2) 講座等の開催

- ①古文書講座(全8回開催)

武雄市図書館・歴史資料館協議会委員

氏 名	選 出 区 分	任 期
樋 渡 敏 暲	学識経験者（武雄歴史研究会）	H20. 4 . 1～H22. 3.31
中 川 康 子	社会教育関係（市婦人連絡協議会）	〃
古 屋 順 子	学識経験者（エポカル武雄フレンズ）	〃
前 田 英 純	学識経験者	〃
上 野 正 昭	学識経験者	〃
福 岡 寿 美	学識経験者（読書グループ連絡協議会）	〃
小 柳 和 雄	社会教育関係（市連合PTA）	〃
濱 田 勇	学校教育関係（武雄高等学校）	〃
中 村 秀 子	学校教育関係（北方中学校）	〃
福 山 妙 子	学校教育関係（武内小学校）	〃

平成20年度 年齢別貸出利用者数

開館日数 291 日

種別 分類	男	女	計	一日平均	比率
小学生以下	844	1,144	1,988	6.8	2.3%
小学生	5,282	5,677	10,959	37.7	12.5%
中学生	1,272	2,067	3,339	11.5	3.8%
高校生	883	1,254	2,137	7.3	2.4%
一般	23,792	45,777	69,569	239.1	79.1%
合計	32,073	55,919	87,992	302.4	100.0%

平成20年度 分類別貸出統計

開館日数 291 日

種別 分類		一般 図書	児童 図書	合計 (冊)	一日平均 (冊)	比率 (%)
0	総記	5,266	2,142	7,408	25.5	2.3%
1	哲学	10,186	2,103	12,289	42.2	3.9%
2	歴史	11,672	5,615	17,287	59.4	5.4%
3	社会科学	20,206	2,140	22,346	76.8	7.0%
4	自然科学	13,763	8,101	21,864	75.1	6.9%
5	工学	36,680	2,891	39,571	136.0	12.4%
6	産業	7,885	1,269	9,154	31.5	2.9%
7	芸術	22,424	10,474	32,898	113.1	10.3%
8	語学	2,603	1,640	4,243	14.6	1.3%
9	文学	69,698	30,920	100,618	345.8	31.5%
E	絵本	38	47,672	47,710	164.0	15.0%
P	紙芝居		3,567	3,567	12.3	1.1%
合計		200,421	118,534	318,955	1,096	100.0%

	貸出計	一日平均(点)
雑誌	14,371	49.4
視聴覚資料	33,184	114.0

全種類の年間貸出数(点)	
貸出合計	一日平均
366,510	1,259

平成20年度 分類別蔵書統計

(単位：冊)

種別 分類		H19蔵書	購入	寄贈	除籍	H20蔵書
一般図書		110,941	5,512	367	147	116,673
0	総記	4,387	139	2	7	4,521
1	哲学	5,169	155	12	2	5,334
2	歴史	12,038	398	24	9	12,451
3	社会科学	16,856	841	65	20	17,742
4	自然科学	8,953	538	19	10	9,500
5	工学	9,848	594	12	27	10,427
6	産業	4,026	217	11	4	4,250
7	芸術	11,588	605	13	10	12,196
8	語学	1,900	65	3	0	1,968
9	文学	36,176	1,960	206	58	38,284
児童図書		32,637	1,855	22	80	34,434
0	総記	617	30	0	1	646
1	哲学	441	24	0	0	465
2	歴史	2,149	69	3	0	2,221
3	社会科学	1,839	89	1	1	1,928
4	自然科学	2,962	160	2	0	3,124
5	工学	1,020	58	4	11	1,071
6	産業	574	46	1	0	621
7	芸術	1,937	92	0	13	2,016
8	語学	546	54	1	0	601
9	文学	10,746	619	2	13	11,354
E	絵本	8,843	580	7	40	9,390
P	紙芝居	963	34	1	1	997
郷土・行政		3,687	69	98	0	3,854
雑誌		5,718	1,528	75	2,075	5,246
視聴覚資料		4,264	169	18	9	4,442
巡回用図書		7,429	2	1	0	7,432
計		164,676	9,135	581	2,311	172,081